【別冊】

古賀市障がい者基本計画調査
報告書【自由記述編】

令和８年３月

古　賀　市

目 次

1 問 20:就労にあたって、職場から受けている環境的な配慮について 1
2 問 29:差別や嫌な思いをした具体的内容について 7
3 古賀市の障がい者福祉施策に対する意見・要望について.....25

※表記について、「障がい」「障害」などの記載を含めて、原則としてご記入いただいた内容そのままとしておりますが、明らかな誤字の修正や個人や企業名が特定される場合は伏字とするなどの一部修正を行っています。

問20：就労にあたって、職場から受けている環境的な配慮について

■身体障がい者手帳

年代	内容
18～29 歳	定期（月 1）有給。なるべくお金が減らないように工夫されている。少しでも危険が伴う業務にはつかせない。
18～29 歳	短時間勤務。環境的配慮を受けている（精神面など）。
18～29 歳	体調に気をつかってもらっている
30 代	やりやすい作業を提供してもらっている
30 代	短時間勤務又は在宅勤務
30 代	在宅勤務
40 代	短時間、休暇
40 代	在宅勤務（月1～3回）
40 代	曜日によって仕事を教えてもらっている
40 代	短時間勤務・急な休み、シフト変更等
40 代	業務内容
40 代	自営業なので体調に合わせて働いている
40 代	さおり織り、食品加工（袋づめ）
40 代	完全在宅勤務
40 代	短時間勤務。
50 代	送迎や短時間勤務など
50 代	在宅勤務
50 代	透析を受けているので体調面を考えて、無理な勤務はない。
50 代	在宅でパソコン入力
50 代	リモート業務にしてもらってる。それでも健康診断は受けられる
50 代	在宅作業
50 代	就労中に腹膜透析をしている
50 代	病院通院日は休みか仕事はさけさせてもらっている
60 歳～64 歳	短時間勤務
60 歳～64 歳	在宅勤務、時差出勤
60 歳～64 歳	内職
60 歳～64 歳	送迎等
60 歳～64 歳	通院日の休日、短時間勤務
65 歳以上	激しい動きはしないようにしている

年代	内容
65 歳以上	家でできる
65 歳以上	週休3日(土日火)、短時間勤務(4時間)
65 歳以上	週2～3回短時間事務職。病院などの休日の配慮をしてもらっている。仕事の内容も負担にならない配慮をしてもらっている。
65 歳以上	困ったら相談に乗ってくれる
65 歳以上	週 1～3 日就労、1 日 3 時間以内
65 歳以上	作業所にて色々、●●にて就労させて頂いている。
65 歳以上	シルバー人材センターなので時間制限がある
65 歳以上	体調に合わせて
65 歳以上	在宅勤務
65 歳以上	週 5 日勤務、3 時間の仕事
65 歳以上	漏れたら早く帰らせてもらっている
65 歳以上	短時間勤務
65 歳以上	仕事中、問題があれば、本社に身体障がい者の相談にのってくれる人がいる。
65 歳以上	送迎
65 歳以上	座ってする作業
65 歳以上	集中して仕事をしやすいように場所を確保してもらっている
65 歳以上	短時間勤務
65 歳以上	短時間勤務
65 歳以上	短時間勤務　平日を週1日休み
65 歳以上	在宅
65 歳以上	通勤送迎
65 歳以上	作業現場での身体的負担の大きいものはさけている
65 歳以上	短時間勤務
無回答	在宅ワーク

■療育手帳

年代	内容
18～29 歳	土、日、祝日休み
18～29 歳	朝のお迎え時に、外で待つことが難しいので携帯に連絡をしてもらっている。
18～29 歳	短時間勤務
18～29 歳	自分で決めれる
18～29 歳	自分の特性を理解していただき、その特性に合う伝え方、作業の仕方等を学んでいる。
18～29 歳	時短勤務
18～29 歳	在宅勤務
18～29 歳	話をきちんと聞いてくれる上司がいる。自分のペースで仕事が出来る。不安な事を仲間がたすけてくれる等。

年代	内容
18～29 歳	7時間勤務
18～29 歳	家まで送迎あり
18～29 歳	短時間勤務
18～29 歳	本人の能力に合わせた作業の割り当てなど配慮いただき、短時間勤務にて安定して働けています。
18～29 歳	難しい言葉を使わず、わかりやすく伝えてくれる。
30 代	短時間勤務
30 代	短時間勤務(9:00～16:00)、週4回勤務
30 代	週に月曜と金曜は送り迎えをしてもらい、火曜は自宅で作業しています。どちらも半日作業※半年は体調不良の為、自宅で作業しています。
30 代	在宅勤務に変更できる
30 代	会話や対応の配慮あり
30 代	午後のみ 2 時間ほどの短時間勤務や送迎の配慮
30 代	花粉症やアレルギーがあるので、その時期には外作業を少し短くしてもらっている
30 代	自宅まで送迎してもらっている
30 代	勤務時間のうち午前と午後で 10 分休憩があり、作業所の利用者に合わせての仕事のペース
30 代	障がい者雇用で理解しようと努力していただいている
30 代	会社の方に私の話を聞いてくれるぶもんがある
30 代	交通手段の時間に合わせてもらっている。色々相談にのってもらっている。
30 代	朝排便に時間がかかる為に、出勤時間が遅れる時に、仕事内容の変更等
40 代	クリーニング業
40 代	バスで送迎をしてる
40 代	短時間勤務
40 代	身体に無理がないよう配慮されている。
40 代	通所での送迎
40 代	契約社員で 8:30～15:30 までの 6 時間勤務で、1人で出来る作業にして頂いております。
40 代	そうじなど自分が出来る事を配慮してもらっています。
40 代	自分にまかせても大丈夫な仕事(能力にあわせて出来ること)
40 代	作業所の都合
50 代	難病に対する配慮
50 代	短時間
50 代	週 2 日、各 1 時間だけ。一人前にできないので学生も社会人もみんながカバーしてくれます。
60 歳～64 歳	送迎サービス、短時間勤務
65 歳以上	体力的配慮
65 歳以上	送迎

年代	内容
無回答	短時間勤務

■精神障がい者保健福祉手帳

年代	内容
0～17 歳	送迎をしてもらっている。
18～29 歳	・短時間勤務 ・午後から出社 ・急なお休み
18～29 歳	勤務時間を固定にしてもらっています。
18～29 歳	週 1 通所
18～29 歳	具体的に指示をしてもらっている
18～29 歳	・在宅 ・知り合いの会社のお手伝い。 ・関わる人を決めている。
18～29 歳	残業に制限がかけられている。
18～29 歳	短時間勤務
18～29 歳	週4勤務
18～29 歳	在宅で 4 時間勤務
18～29 歳	在宅勤務
18～29 歳	・短時間勤務(出社時間を遅くしてもらっている) ・毎月 1 回ぐらい面談(悩みなど相談できる時間を作ってもらっている) ・就労支援員との連携
18～29 歳	短時間、在宅
18～29 歳	短時間勤務
18～29 歳	短時間勤務(昼から)
18～29 歳	短時間勤務。就労移行施設との連携。
30 代	週 3 通所しています。左耳がほとんど聞こえないため右から話しかけてもらってます。送迎してもらってます。
30 代	正社員の方だけに障害の事をオープンにしてもらっている
30 代	受けてはいないがオープンにしており、予定変更は前もって言うや、一度にたくさんのタスクを言わない等の配慮はおそらくしてもらっている。
30 代	1 時間に 15 分ごとの休憩
30 代	短時間勤務、在宅勤務
30 代	きついときは休む、早めに終わる
30 代	短時間勤務
30 代	障がい者雇用で障がいの内容を知ってもらった上で働かせてもらっている。
30 代	時短勤務・残業配慮・在宅勤務・作業配置考慮

年代	内容
30 代	・車の運転業務を外してもらっている ・体調不良の相談に乗ってもらっている
30 代	できる限り、さわいでも他者に迷惑にならないように
30 代	45 分で 15 分の休み
30 代	事業所までの送迎がついている
30 代	短時間勤務
40 代	分からない事は聞いてねと言われています。
40 代	電話、来客対応の配慮
40 代	短時間勤務
40 代	週の勤務時間や体調不良の時の対応
40 代	週に一回在宅就労をさせてもらっている
40 代	一日 7 時間、週 4 日勤務の短時間勤務。通院のための休日をもらえる。
40 代	体が不自由でできないことはしなくていい。
40 代	腕が痛いため、短時間勤務（AM のみ）。しかし、週1回1時間 PM も残る。
40 代	日数を週3日にしてもらっている
40 代	個人的に時間の調節ができている
40 代	在宅勤務
40 代	簡単な作業
40 代	短時間、月に数回の勤務、電話対応なし、同じ業務のみ（イレギュラーな仕事はない）
40 代	優先順位を決めて、親切丁寧に教えてくれて人に自分の体を触られて欲しくない配慮ができている
40 代	在宅勤務も選択できる
50 代	体調に合わせ午前や午後のみの半日勤務とし、日数も週1～3と少なくしてもらっている。
50 代	勤務時間は5時間半働いています。発作が出た場合、周りが気付いて事務所に連れて行ってくれます。
50 代	短時間勤務
50 代	休みが多い
50 代	基本週5日通所のところを週3日通所にしていただいている。
50 代	短時間勤務
50 代	短時間勤務
50 代	短時間作業、日数調整
50 代	在宅で仕事が出来ている
50 代	在宅勤務
50 代	短時間勤務
60 歳～64 歳	社会福祉士、保健福祉士の援助とボランティアの方々の支援を受け困った時の相談援助を受ける
60 歳～64 歳	正社員並待遇

年代	内容
60 歳～64 歳	JR や西鉄バス、交通利用する事！
65 歳以上	体力面での時短
無回答	短時間勤務、困った時相談できる

■重複

年代	内容
18～29 歳	本人の体調に合わせて作業をする時間を調整してもらっている。
18～29 歳	時間を調整してもらっている。
18～29 歳	車通勤の交通費。体調が悪い時にすぐ休める。
30 代	障がい者施設なので、仕事の内容・時間等の配慮は受けている。
30 代	体調が悪いときは施設に残る
40 代	週 2 日程、短時間
40 代	1 日 6 時間
50 代	近場までの送迎
50 代	車の送り迎えで行っています。
50 代	自分に合った仕事をさせて頂いている。目標を作ってくれてそれを目指しながら頑張れる。
60 歳～64 歳	仕事・食事
65 歳以上	送迎など
無回答	さおりおりなどの仕事

■無回答

年代	内容
50 代	定期的な休憩時間・トイレ休憩・水分補給
60 歳～64 歳	短時間勤務
65 歳以上	パート保育士として
65 歳以上	週に 1 回の利用をさせてもらっている。

問29:差別や嫌な思いをした具体的内容について

■身体障がい者手帳

年代	内容
0～17 歳	カニューレをしているので、じろじろ見られる。
0～17 歳	他の友達と同様にスポーツができない場面がある。(肢体不自由のため)→嫌な思い
0～17 歳	内部障がいなどで見た目でわからないことが多い。ヘルプマークを持っていても理解されないことが多いです。排尿障害があるのに、トイレを幼児と変わってと言われたことがある。歩行障がいがあるのに駐車場で遠くにとめて歩くよう指示されたことも。
18～29 歳	病院で雇われ自分以外は表に出るのに、自分は身体の見た目で人前に出させないように上から仕事と圧力を通して、仕向けられたことがある。身体的理由で介助できないと何度も伝え、相手も私も危険と伝えたが理解されず、身の危険を感じたまま業務をしたことがある。入院中、利き手が痛くて反対の手は麻痺して力が入らないのに、食事介助を頼んだら「忙しい。反対の手で自分で食べれない？若いし」と言われ、当時の師長に問題だと提起したことがある
18～29 歳	・学校で障害の事でからかわれたりした。 ・じろじろと見られたりする。
18～29 歳	コミュニケーションの部分で、トラブルになりやすい。
18～29 歳	・目でジロジロ見られる。 ・エレベーターなど、順番がこない。
30 代	子供を抱っこすることができますか？と。立っては長時間難しいが、座ってだったら可能です。とお伝えしましたが、よく思われなかった事。
30 代	見た目が普通に見えるためバスで障がい割引を使わせてもらえなかった。「障がいといっても軽いものでしょう」と言われた。
30 代	特に高齢者は「どこから来たの？」「外国人？」と少しデリカシーのない言葉を言われることがある。(容姿、発音が少し苦手なため)
30 代	・電話ができる人。 ・できる人が仕事の昇進が早い。 ・ミーティングが難しくて追いつけない。
30 代	すべての場所に環境がベストではないので諦めてしまう
40 代	人の多い場所で車イス移動は難しく、車イスの前にわざと人が入り込む事があり嫌な思いをしている。
40 代	障がいがある所を見られている事、口には出さないが見られている事はわかる。別に言われた事はないけど、いやな気持ちにはなった。小学校や中学校、高校くらいは特に障がいがある事ですごくいやな気持ちになった。大人になると障がい者手帳があって色々助かってます。
40 代	嫌な仕事を押し付けられる。少しのミスで皆の前で怒られる。

年代	内容
40 代	職場の同僚から目の敵にされたり仕事に差し支えるように他の人へ私の文句を言われたりしたこと。
40 代	今は車いすですが杖を使っていた時に、サラリーマンの男性に障がい者は端っこ歩いとけと大声を浴びせられたことがある。
40 代	・就職を目指していたが、障害が重いことを理由に落とされた。 ・外出先では歩きスマホの人にぶつかられそうになる。 ・障害者用の駐車場にどう見ても障害者ではない車が、平然と停められている。
40 代	聞えづらいことを伝えるが理解してくれず話を進められたこと、筆談をめんどくさがる方がいる。
40 代	職場での従業員から、自分に合う仕事を見つけたらいいのでは？と言われて悲しかった。
40 代	見た目では障害が分かりにくく、病院での対応が不十分な場合がある
40 代	外出先で急に何を言っているのか分からない。時間がかかる。
40 代	職場には障がい手帳を持っている事は伝えていない。（控除を受けていない）
40 代	歩いていると変な目で見られる。いじめを受けていた。小、中、先生、校長、クラスの仲間　ものをかくされる、石などなげつけられ、先生は何もしてくれなかった。教育委員への相談しに行くが、校長と話して下さいとのこと。
40 代	会話が聞き取れないことで、小学生の頃に先生からエテカッテ耳と言われた。
40 代	外出先でじろじろ見られたり冷たい視線を向けられる。福祉課の方に仕事をすることが”お金もうけ“と言われたことは嫌な思いがした。
40 代	子供の頃いじめにあった
50 代	ストマを付け始めのころ漏れが心配で障がい者用トイレを使用したとき、ベビーカーを押している人に注意されオストメイトマークが知られていないことを目の当たりにした。
50 代	医療機関ではマイナンバーと障害医療証を提示しないといけないのに、マイナンバーだけで、直ぐ障害医療証を出すのを忘れてしまい、嫌な思いをしています。早く障害医療証もマイナンバーにタグ付けされればよいなあと思います。差別的な事とは外れていたらすみません。
50 代	世の中いい人もいるけど、中には怖い人もいるから、怖い人に当たると外出するのが怖くなる。
50 代	小学校時代、言葉で”指なし”と言われた。
50 代	部署異動を希望しても、話を聞いてもらえなかった。
50 代	バカにされた
50 代	パワハラ（無視）
50 代	病気とか、仕事に関係ないと言われた事がある
50 代	交通運賃の割引を受けようとしたときに少し嫌な顔をされたことがある。割引を受けることが悪いことに思えてつらかった。

年代	内容
50 代	介護保険の申請の時に「本当に必要なのか」と聞かれ、「必要だ」と答えると嫌な顔をされた。
50 代	病気のせいで仕事が出来ない
60 歳～64 歳	就職活動で面接で落ちる
60 歳～64 歳	本人が話せない、筆談できないため、具体的な内容は双方の胸の内のみだが、本人の嫌がることを職員の方からされたよう。半年ほどそのショートステイ先に行けず、ケアマネさんにほかの施設を探してもらう間、在宅介護でデイサービスを利用し、妻も介護休業を利用し会社を休んだ。
60 歳～64 歳	「目が見えないのならバスに乗らずにタクシーを利用したらいいんじゃないか」と乗客から言われた。その乗客は高齢者でした。
60 歳～64 歳	支援が欲しい
60 歳～64 歳	からかわれバカにされた
60 歳～64 歳	障がいがある事を明かしていないし明かせない。（病気の性質上）
60 歳～64 歳	自分の障害について色々質問された
60 歳～64 歳	近所の小学生に言語障害を真似された
60 歳～64 歳	車いすマークの付いた駐車場になんで歩ける人が駐車するのか？私は 1 人で外出する事もあるので他のスペースが空いていても止められず大変困っています。周知してください。車いすのスペースと障がい者用スペースと分けてはどうでしょう
60 歳～64 歳	難聴なので聞き取りにくい為、何度も聞き返すと嫌な顔をされた
60 歳～64 歳	その当時は学校の先生と仕事をさがすとき障がい者というだけで就職する事がむずかしく全部ことわれた事でもさいごは普通の仕事につけました。56 さいの時にとくにひまなときに会社のどうりょうから会社の中でどこか自分で仕事をみつけたらそれが毎日つづいて仕事に行くのがいやになって心の病気になってあるくのがこわくなった。でもその人は会社の人から同じめにあってうつになってはん年後にやめました。そのご女性がはいってきて人間かんけいもよくなって 60 さいまではたらく事ができました。今は、あるくのがこわいながらもつえであるいているじょうたいです
60 歳～64 歳	買い物に行ったとき椅子に座っていると「若いのに杖なんか持って、いったいどこが悪いの？」と言われたことがあります。心配してなのか興味本位でなのかわかりませんが、普通に歩けるのだったら補装具は使用しません。ちょっと傷つきました。椅子に座ってるだけで「杖が邪魔」だと怒られたことがあります。
60 歳～64 歳	どうしてもできないことを理解してもらえない。
65 歳以上	学校などパラスポーツを指導時、学年が低い子達、即（この人　目、顔がおかしい）と言われズキズキとなるが、高学年では思っても口に出さない。優しい子は、どのようにして障害者になったのか、後でそっと聞きに来てくれる子供さんもいて救われます。いくつになっても心の傷は多い。ちょっとなさけない自分です！でも、優しいボランティアさん達、神様のように思われ、自分も少しがんばれています!!
65 歳以上	いびつな手を見て怪訝な顔をされた時。汚いものを見るようなしぐさをされた時。

年代	内容
65 歳以上	外出先では人目が気になる（人の見る目が嫌）。病院では（人によりますが）扱いが雑。皮膚が弱いのですが顔など拭いてもらえない。
65 歳以上	5歳でデータだけで判別された。高次脳の人と呼ばれた。実際は違っていた。
65 歳以上	介護施設でベッドへの移乗時投げられたりした。
65 歳以上	旅行の話が出た時頭ごなしに「あなたは無理だから」と言われ、その先話の輪に入れなかった。「障害がある人はいいわねー！いろんな恩恵受けられて！私も障がい者になりたいわ！」と笑いながら言われ悲しかった。
65 歳以上	交通機関の改札で SUGOCA を左手で入れる（右手が全く使えない為）時、時間がかかるので不快に思う方もいる。エレベーターでも左側に立つしかない。リュックを背負っている時、交通機関で前に抱えられない。混んでいる時など申し訳ない。レジの時支払いに時間がかかると、後ろの方に舌打ちされる。
65 歳以上	・病院内でタクシーを待つときに急かされた。 ・タクシーの降りる時に早めにドアを閉められ肘を打った。
65 歳以上	出先に障がい者用のトイレが絶対必要なのにないところが多い。お寺、ファミレスなど。※世の中の人は優しい。全く知らない方からの声かけや手助けには涙が流れるほど嬉しくシアワセを感じます。この病気になってよかったと思う事の一つです。私も誰かにお返ししたい気持ちになります。老若男女～さまありがとうございます。
65 歳以上	視線。イヤな視線を感じることがある。
65 歳以上	聴覚障害なので、電話や会話で相手に迷惑かける。
65 歳以上	小さな事です。
65 歳以上	自分の経験している苦しみなど理解して貰えない。
65 歳以上	転倒して、自分の力で起き上がれない時
65 歳以上	見た目は健常者に見られ、手帳を出すと「あら」と言われたり、バスに乗る時も運転手さんから、手帳を出すと割引をするとき面倒な顔をされたり、タクシーも同様。杖を持っていたら、障害者に見えるけど、杖は握れないので健常者と思われる。
65 歳以上	難聴にて聞き取れず、何度も聞き返すと嫌な顔をされる。
65 歳以上	聞き取りが困難なため受付での呼び出し等
65 歳以上	地区の催事に、のろい、遅い、手がかかるなどの陰口あり！よって参加をやめた。迷惑をかけたくないので!
65 歳以上	86 年も生きて来れば、毎月のように差別は感じる。
65 歳以上	かなり昔ですが、「いない者」と無視された。
65 歳以上	入浴時間が短い（シャワー浴）
65 歳以上	本人いわく、小児麻痺の手をばかにされていやな思いをした事があると言っていた。仕事につけなかった。※かなり昔の話で、まだ意思疎通できる時に言っていた。
65 歳以上	・「保険があるからさっさと辞めたら」と言われた。 ・「目障り」と言われた。
65 歳以上	身体障害者手帳を見せた時、JR 旅客賃の減額や飛行機の運賃に人によって差がある事

年代	内容
65 歳以上	差別されてか仕事が決まらない
65 歳以上	当事者でなく、家族に向けられ、悲しい思いをしたことがあります。子どもが赤ん坊でミルクを飲んでいた頃のことですが、出かけた先（夫の職場）で「ミルクはうちで飲ませてきなさい」と数人のご婦人から言われ、その後、夫を連れて職場に行く時は蕁麻疹が出ていました。これは、いつまでも消えることのない思い出です。
65 歳以上	・サンリブのフードコートで知人から大声で、他の人達がいる中で病名や病状などを言って、みんな（他の知人のこと）が心配しているよ　と社交辞令的な発言をされた。知らない人達のいる中　公表され恥ずかしい思い＆傷ついた。急な事だった為、反論できず悔しい気持ちを今も思い出す。 ・店内では走り回る子供（親は立ち話中で気付かず）が下腹部にぶつかってきて、激痛で座り込む。 ・障害者用トイレに並んでいると、「あんた、普通の人やけんあっちの（普通の）トイレに並びなさい」と、注意を受けた。バッグから障害者手帳を出して見せても「私たち（車いすの方）よりマシなんやろ？」と言われた。障害者に使用ランクなどないと思ったが。障害者の中には、比べたり、怒鳴る方もおられる。理解を求めたい。
65 歳以上	障害が無ければ、もっと自由に動ける
65 歳以上	透析前のテープ（痛み止めテープ）半袖の場合見える
65 歳以上	目だけ不自由な時はバス停などで知り合いとすれ違い会った時に声をかけあいさつしていただいたのに、言葉が出なくなってからは黙って通られる。ちょっと複雑な気持ちです。目の時も悪くされたから声かけづらかったという人も多かったのでそうかと思うが、こっちも手話など学ぶ必要有かもと
65 歳以上	歩き方が普通ではないので時折真似された
65 歳以上	聴覚なので大きな声で尋ねられた時
65 歳以上	人に障害のことを話すと、顔色を変えるのが嫌で、態度を変えるのが嫌です。
65 歳以上	仕事内容の指示が理解出来なかった
65 歳以上	タクシー利用券を使ったとき、運転手さんに、いやみを言われた。
65 歳以上	障害者はいろんな事に優遇されていいと言われるのがつらい。例えば車の税の免除、高速の半額など…
65 歳以上	障害者である事を理由に差別の「まなざし」で人を見る又、仕事を指示する
65 歳以上	歩き方を言われた時
65 歳以上	買物の時や食事に行った時 2～3 段の階段がだめなのでイスの所はだめかと言うと「フン」と態度が悪くなった
65 歳以上	職場のためと思い環境整備中。怪我をしたけど役に立たないから退職せよとのこと→あと１カ月で年金の年数が 12 ヶ月になるのが分かりながら不正した上司をよく言わなかったから
65 歳以上	物をとってもらう様に言ったら今忙しいあとで、トイレに連れて行ってもらうのにチェッーと言われた　シーツを汚すと、おこられたりで、顔色を見ないと言われない。物が棚の上に物があるのにないと言われた。

年代	内容
65 歳以上	直接口頭で障害者やろうがと言われた。
65 歳以上	車いすや松葉づえを使用しているときジロジロ見られた
65 歳以上	高齢者になるにつれ体の不自由なことに不安を感じる。日常生活に必要な買い物又は世話をしてくれることが今から不安です。
65 歳以上	書類等を書くときに字が汚いのに手伝ってもらえなかった。
65 歳以上	酸素ボンベがあるため、そばで火気を取り扱っているお店に行けない（かき小屋など）。差別などではないですが不便を感じる。
65 歳以上	買い物に行った時の事です。いつもタクシーを利用していますが、身体が麻痺しているので、その日は車椅子からタクシーに乗り移る時、うまく乗れなくて下に座り込んでしまいました。体重があり、なかなか持ち上げることができなかった時、助けて欲しかったのにタクシーの運転手さんだまって見ていました。そばにいた大学生2人が助けてくれました。その学生さんにとても感謝しています。タクシーの運転手さんの心が悲しかったです。
65 歳以上	おかしい。片端。気持ち悪い。
無回答	いじめ、虐待、パワハラ

■療育手帳

年代	内容
0～17 歳	紫外線にあたってはいけない病気のため、真夏でも防護服を着用しているが、やはり変な目でみられる
0～17 歳	うまく発音できなかったり、声のボリュームが調整できないので、同じマンションの住人から嫌な顔をされたり冷ややかな態度をとられることがある。外出先でも同様のことがある。スーパーなど。
0～17 歳	笑われたりするのが嫌だった。
0～17 歳	「まだ歩けないの」と高齢者に言われたりする。
0～17 歳	今まで普通にしゃべったり遊んだりしていたのに、障がいがあると分かったら、無視をされ遊ばなくなった。
0～17 歳	勉強の遅れをバカにされた
0～17 歳	保育園通園時、まだ言葉が出ず悩んでいたころ、保育士の方に子どもの出来ていない他のお子さんに迷惑をかけたことの報告しかされず、しまいには「言葉が通じないんですよね」とはっきりと困るような態度で言われた事。おそらく私は親として一生忘れません。
0～17 歳	病院やショッピングモール、スーパー等で、大きな声を出している際にジロっと見られる。
0～17 歳	学校で友達との会話理解がとぼしく、違った理解をしてしまい、けんかをした感じになる。本当の友達にはなかなかなれない。
0～17 歳	人の目が気になる。話し方をまねされる。

年代	内容
0～17 歳	保育園を探している時、ダウン症は今まで受け入れた事がないからという理由で断られました。幼稚園も見学へ行ったとき、私（母）が働いているので、保育園しかダメかなと相談した所、うちの幼稚園のダウン症児のお母さんは皆、働いてなく、子供優先なので、私の働き方を変えた方がいいという感じの事を言われました。ダウン症なので、迎えの時間も早いと言われました。
0～17 歳	何か子供同士でトラブルがあると、あの子が悪いとなる。
0～17 歳	・医療的ケアが必要なことや早産で生まれたことを理由に〝ここは健常児の集団だから〟と断られた。 ・在園児の保護者から〝そういう子を預かって、何か起きたらどうするのか〟という声があがったため、受け入れできない。と、ほぼ受け入れ可能という話で調整していたのに直前で白紙にされたこともある。
0～17 歳	中学生の時、教室の引戸のたてつけが悪かったのか開きにくい時があり、その時に開けようとしたがうまく開かなかった。その戸を〇〇が触ったから汚い、触れないと男子数人に言われた。
0～17 歳	理かいが無い
0～17 歳	「変な顔」と言われたことがある。修学旅行で家族との同伴をすすめられた。
0～17 歳	公園などで避けられてしまう。
0～17 歳	嫌な顔をされた　じっと見られる
0～17 歳	身体的特徴に対するからかい　吃音のマネ
0～17 歳	幼稚園の時、園に行って制服から体操服へ、帰りは体操服から制服へ自分で着替えて帰ってくるところだった。指先がうまく使えなくてボタンの制服が着られないので先生にお願いしてボタンからマジックテープにしていたのですが、帰りのバスを降りてくると、前のシャツはマジックテープ全開で肌着まる見えでズボンが半分下がってオムツが 1/3 くらい見えている状態でした。子どもが健常者なら「何してるの？遊ばないでちゃんと着なさい」ですむ話かもしれませんが、そのままバスに乗せて担任の先生もバスに乗っていた先生も…。バスから降ろすときに少し直してくれたら。何もないみたいにいつも通りにその格好でバスから降ろされて、本人は何もわかっていなくて、帰り道の車の中でかわいそうな気持ちやショックすぎて涙が止まりませんでした。外に出かけて静かにできないとか走り回ったり、言ってることがわからなくて白い目で見られたり、公園とかでもまだちゃんと会話ができないでの何この子？みたいなことはいっぱいありますが幼稚園のそのできごとは一生忘れません。
0～17 歳	自分を見て笑われた
0～17 歳	言語理解に時間がかかるため、友人なども含め「何度も言ってるじゃん」「何回言えば分かるの？」等言われることが多い。
0～17 歳	交流級の同級生に、繰り返しちょっかいを出された。
0～17 歳	言いたいことがうまく伝わらない（ケンカなど）
18～29 歳	コミュニケーションが苦手なので自分の事を理解してもらえない

年代	内容
18～29 歳	・言葉が話せず喃語や奇声を発して気持ちを伝えているが、本人の前で真似をされてバカにされたことがある。 ・パニックになった時、クールダウンする部屋がなく、障がい者トイレに入れられて落ち着くまで過ごした(学校で)。 ・学校でパニックになり道路へ飛び出し車にひかれそうになったが、その後も学校の都合で門扉に鍵をするなどの対策をとってもらえなかった。(他にも同じような生徒がいた)
18～29 歳	病院は特に嫌な顔をされることが多い。
18～29 歳	1. 学校。小学生の時、男子数名からスライディングなどをされたことがある(一度だけ)。 3. 外出先。スーパーで買い物中、見知らぬ男性からいきなり大声で怒鳴られ、「頭がおかしいヤツ」など言われた。でもお店の方も知らない顔で助けてくれなかった。 5. 病院。「お母さんはどんな育て方をしているんですか!?」といろんな所で言われてきた。入院時には「こちらは何も対応できないのでお母さんはトイレに行く以外、絶対にずっと横についておくようにしてください」と言われ、入浴や買い物にも行けなかった。
18～29 歳	学校でいじめ、電車で陰口
18～29 歳	・一般の人とほぼ変わらないが為に、職場の人からの理解がされない。 ・「持っている」ことを伝えないと分からないからこそ、相手がどう接していいかわからない。
18～29 歳	・仕事先での環境 ・人間関係 ・今いる県から離れたい
18～29 歳	きつい言い方をされる。
18～29 歳	全然知らない人に少し体が当たっただけで「気持ち悪い」と言われたり、買い物のレジ待ちしている時に、後ろの人から母が突然「ちゃんと管理してください！！不快です！！」と大声で言われた(立って笑ってただけなのに)
18～29 歳	小中学校で少しいじめられたこと
18～29 歳	・必ずジロジロ見られる(特に子ども)。 ・挨拶が出来なかったりすると、大人の方でも理解されず、ニコリともされない。
18～29 歳	本人はないと丸を付けていました。確かに高校生活では友達もでき楽しくしていました。小、中学校では、「ばか」とか「何もできん奴」など言われていました。本人から聞いた訳でなく、同じ学校の母や兄弟から伝え聞いています。
30 代	学校でいじめられたことが何度もある。
30 代	言葉で言われた(きちがい)
30 代	障がいを理解してもらえず仕事場で色々言われパニックになった。
30 代	嫌なことを言われた

年代	内容
30 代	小学校時代、養護学校ではなかったため、先生や児童の理解が難しく、精神的に不安定になり体調が悪くなってしまった。授業内容で理解できなかったり、運動が苦手なことで笑われたり陰口を言われたりした事も多かった。
30 代	中学生の頃いじめ　親類の心無い言葉
30 代	障がいがあるのに普通の人と同じように仕事をするように言われた。出来ないとなぜ出来ないのか強く言い寄られた。
30 代	外出先や買い物に行ったときに、人の目を気にしてしまうことがあるのですが、そのときに「もしかして…」とか、「この子障がいがあるんじゃないの？」の目で見られたときです。（行動も含め）
30 代	医師によりますが、障害者に対する理解が乏しく感じられます。
30 代	今は仕事をしているけど、色んな仕事の募集で探して面接をした際に話し方が上手く出来ずに障害を理由に中々仕事が見つからなかったことで何度も嫌な思いをしました…。
30 代	前の職場で新しい所長に障がいについての理解・知識がなく、なぜできないのか、なぜわからないのかと常に非難の気持ちを持たれていた。ある時本人から電話がかかってきた時に、皆の前で罵倒されている声が親の耳に入った。パワハラ、コンプライアンス違反が発覚した。
30 代	のうりょくがある人が自分ができない事が気にくわないのか　げんどうもこうどうもいやがらせがある
30 代	強い口調で一方的に話を進められて、こちらの話を聞き入れてもらえなかった時
30 代	子どもの頃ブランコにのっていると横で待っている子どもに嫌な言葉を言われていた。（本人の友だちから聞いた）
30 代	同級生、仕事仲間からのいじめ
30 代	コミュニケーションが取れにくい為に誤解されたりいじめにあった。
40 代	休んでいたら、さっさと動くように言われた。
40 代	知的障害等あって出来ない事を指摘されるが、改善できるものではない。周りの人が受け止めて、そういう人だと認めてもらいたい。本人が苦しんでいることを理解して貰えない。知的障害者は迷惑だと思われていること。
40 代	入院した場合、看護師に付き添ってもらえない。家族に負担大です。
40 代	嫌がらせ、いじめ
40 代	パートの従業員から、教え方が悪いと言われた事がある。
40 代	自分の言葉が分かりづらくて相手にされない。
40 代	障がいを伝えずに食品工場で働いた時に、仕事が遅いことでいじめられた
40 代	障害 ASD、知的障害が判るのが 21 歳と遅かった。小・中学校でいじめを受け不登校となり通信制で高校卒業したが、面接で全て不採用となり短期のバイトもコミュ障で続かず、現在は社会的なひきこもり状態

年代	内容
40 代	怒鳴られたり、拒絶されたり、突き飛ばされたりしました。昔、母が勤めていた段ボール工場で働いていた時、私がちょっと手を止めてしまった時や「〇〇さんから△△もらってきて」と頼まれていったらその〇〇さんから「あぁ、ちょっとダメだよ」と言われた時や頼まれたことと違うことをしていた時にです。その後、その会社は1週間で退職しました。
40 代	・中学生の時に”～菌”とばいきんあつかいをされたこと ・入部したかった部活動に担当の先生に責任もてないと言われたこと ・年下の子から字が読めないことや計算が出来ないことをからかわれたこと（普通小学校～中学に通学していたため）
40 代	一見で障がい者とはわからないので半グレらしき人からイチャモンをつけられ胸ぐらをつかまれた。
50 代	・野球少年の団体がただ静かに道を歩いているのにあいつはばかだと何度も言われた事。 ・散歩している時家の陰に待ちうけてばかだと何度も言われた事。
50 代	外出時に中学生により「がいじ」と言われたことがある。
50 代	中学の時いじめられた
50 代	自分の思いが通じない。
50 代	食品加工団地で就業中、突然解雇を言い渡された。
50 代	病院の順番待ちを最後にされてしまう。病院で伝えられない。そもそも自分の状態がわからない。
50 代	約 30 年前、うつ病で 2 ヶ月の診断書が出たとき、まず家でゆっくりできると思った矢先に「休まんで仕事に行かんかー」と父親から言われ、気が休まるところは無いんだと傷ついた。復職した時、●●町役場総務課、職員健康の係長から「甘えとったい」と言われました。入社 3 年目 6 年目で「10 年も働いてないやつが 2 度も 2 ヶ月のリフレッシュ休暇を取って」とも。その後直接の上司からパワハラを受け、自分はうつ病、自分の後任担当者はうつ病後に自殺し心はズタズタになりました。今思うと 1990 年代の半ばはうつ病、セクハラ、パワハラ、認知症など一般的になる前だったのかなぁー。それぞれの人がどう受け止め、同言葉を発していいか分からなかったと思います。仕方なかったとも。当の本人、自分でさえ風邪程度にしか思っていませんでした。内心では「これは甘えで」とも「早く復職しなきゃ」とも思ってました、自ら。人から言われて嫌な思いと同時に自分で自分にそう言いつけ許せなかった。自分が自らに対し全てを許し、気にせず受け入れ、無条件に自愛できると相手から何を言われようとも嫌な思いをしないんじゃないのかなぁーって思います、今は。実は小心者でうじうじしている自分とは正反対の大胆で腹が坐っている娘が高 1 の時からずーと今でも語り相手になってくれ、真剣に聴きつつ笑いにも変えています。
60 歳～64 歳	同僚から冷たい態度をとられたり、話しかけられないことが度々ある。

年代	内容
60 歳～64 歳	侮蔑の目で見られました。今時、そういう態度をとる人がいることに驚きました。他の県に居たこともありますが、福岡は義務教育などで障害者についての教育などはしませんか？それだけに限らず障害者が通う事業所や施設でも虐待はあるのに、見て見ぬふり、隠すなどとんでもないことです。行政がもっとしっかり障害者の立場に立って擁護していただきたいです。声なき声をもっとしっかり汲み取っていただきたいです。虐待の芽は早いうちに摘み取らなければなりません。職員の教育・相談・大切です。ハンデを背負って生まれてきた子供達が、職員のストレスなどによって虐待され、心折れることない日常であることを願います。
65 歳以上	行動などが普通でないのでばかにされる。地域では小・中学生やその家族がその存在を知り差別の目、子供のなじりを受けた。今はあまりないが

■精神障がい者保健福祉手帳

年代	内容
0～17 歳	人の目がつらい。理解してもらえない。鼻で笑われた。とてもつらかった。
0～17 歳	頑張っているのに頑張ってないとか、さぼっていると言われたことがある。
0～17 歳	不登校と言われること。なまけていると思われること。父親の理解が得られないこと。
18～29 歳	小学校の先生に障害に対する悪口を言われたことがある。
18～29 歳	突然の高熱で近くの大きな救急病院にかかった際、血液検査をしたところ、カリウム値が異常に低く即入院になった。カリウム値が低いのは摂食障害（嘔吐）によるもので、かかりつけの精神科で治療中だったが、ドクターやナースに伝えても理解がなく、入院中本人の聞こえるところで自業自得などと心ない言葉を多く言われ、本人は泣いて早く退院したいと訴え、数日後かかりつけの精神科に転院した。
18～29 歳	精神病院に通っている人間に対しての偏見がある。
18～29 歳	・言葉の暴力 ・上司から障害があることで自己都合退社を進められる。 ・精神科に通っていることで受信拒否。
18～29 歳	普段、福祉の仕事やボランティアをしており、周りには精神手帳を持っていることや自分の兄弟が先天性の身体障害があったことは伝えていません。なので、同業者やボランティアの中で一緒に活動している一部の方から「子供が障害があるとその血はけがれているよね。」と伝えられた時はそういう目で見ているのだと、動揺しました。日々の疲れや対応で攻撃的に出てしまった言葉だと思うので、支援する側も福祉サービス制度などが充実して欲しいなと思います。特に自分自身への差別はありません。
18～29 歳	・障がいを理由に就活の面接時、ひきこもりだと決めつけられた。執拗に障がいの内容や診断先、診断した医師の名前を聞かれた。 ・ヘルプマークをつけていて、「危ない人・近づいてはいけない人」と思われた。
18～29 歳	精神障がいや発達障がいは気持ちの持ちよう・甘えだと言われがち

年代	内容
18～29 歳	障害者施設における大量殺人をした犯人の言動、行動、犯行思想が「正しかった」とする言説が増えている。障害者枠で働いている人を辞めさせたいなどという話がSNS で盛んに行われている
18～29 歳	障害を理由に、出勤日中がへらされる
30 代	・市役所での障害者年金の手続きの際に話し方がとても上から目線で嫌な思いをしました。それに、話し方がとてもきつかったです。 ・電車に乗っている時にヘルプマークをつけていたらじっと見られてしまい嫌でした（目つきが怖かったです）
30 代	障害者というだけで仕事の内容を教えてくれなかったりした時がありました。今は理解してくれています。
30 代	・薬の副作用で、日常生活が難しい時●●高校の●●という先生に「いじめ」られて、高校に行けなくなった。 ・病院で入院時、まともにナースも医者も治療せず病気も考慮せず、ひどい扱いを受けた。そして、入院拒否もされた。
30 代	差別は受けたことはないが、カミングアウトをした際に、特性を言うと、「誰にでもあるよー」と言われた。生活に支障が出ているから本当に困っているのに、真に理解されない”見えない障害”である。笑ってやり過ごすしかない。
30 代	外見はわからないので、なかなか理解して貰えない。
30 代	いじめ、家族からのひどい言葉（仕事場でも）
30 代	障がいがあることをからかわれたりなど
30 代	他の精神系の病気の人に対して邪魔だと言いたげな文句を上司が言っていた。復帰しては休んでを繰り返してるから。
30 代	ADHD はやっと認知されるようになったものなので、いじめ、いやがらせ、殴る蹴る暴力はいつも受けていました。パワハラがひどい。仕事ができる部分の長所が長けすぎるため配分が不当。月 280 時間無休残業させられ、労基に行っても何もしてくれない。心身が壊れブチ切れて会社を辞めました。大手企業の社長さんや部長さんたちを次々と会社に連れてくる、新規販路開発をどんどんするも、すべて取られる。自分の成果がなぜか他人のボーナスに。不当すぎる。他社の社長さんたちはかわいがってくれるものの雇ってはくれません。辞めて Uber する他ありませんでした。就労支援もまともな求人がない。どれも月8～13 万。ありえない。アルバイト、●●も●●も最悪。ブラックすぎる。
30 代	病気だと仕事を失敗するんじゃないか、お金を管理する仕事だから、失敗されると困ると言われた。
30 代	仕事に対する評価に差がある（休みが多いと評価が低い）
30 代	殺すぞと言われた。パワハラひどかった　タバコでやけどさせられた　なぐられた
30 代	普通の人ができることがなぜできないの？という苦情。普通の人と違うことすると不審者のように扱われる。考え方の違いでもめてその場に居づらい。
40 代	同じパートの人に障害がないように見える。うそではないかと疑われたりした。

年代	内容
40 代	病院受診ができない。人が怖いし信号機が渡れない。
40 代	自分の障がいをあまり理解されない。
40 代	無視、威圧
40 代	せきばらい
40 代	経験があっても、病気の事を伝えると不採用になる。最近は障害枠で探しているが、採用件数が少ない。
40 代	・障害者手帳を見せた瞬間に、相手の態度が急変して悪くなる。（障害者割引を実施している施設は特に） ・精神科以外の病院で、精神科の薬を服用していることが相手に分かった時にも、驚かれることが多い。時に医師。 ・犯罪の被害にあっても警察官に精神病が知られると、証拠や目撃者がいても全部事件性なしで、処理された。つらい（何度も）
40 代	応募先や面接で障害者だからと、待遇面や休みなど特別には出来ない等言われた。
40 代	長時間勤務や長距離勤務が出来ないので、仕事が見つけづらい。
40 代	理解のない人に「あなたは障がい者じゃない」と言われ、2時間ほど電話で説教みたいなことをされた。人間不信になりました。
40 代	話したい内容を（要点、順序、結論等）を上手く相手に伝えられず、家族ですら結局何が言いたいの？となるので、外出先や、精神科以外の病院でほぼ嫌な思いをします。
40 代	書類の書き方等でわからず質問したが、何回か聞いてしまった為、「次回から自分でできますよね？」と圧をかけられた。
40 代	子供の頃にまだ発達障がいという概念がなく、苦手があることを理解してもらえなかった。
40 代	精神病を持ってるので、普通の人と比べてどんな人か余計にわからない。避けられる。
40 代	病気が原因で旧友とトラブってしまった
40 代	障害者雇用でも今はどうか知らないが、以前は病名を聞いただけで落とされたり沢山した
40 代	コロナ禍。障害福祉窓口。対応した若い女性スタッフが、マスクをつけ忘れていたが、してない理由を聞いたらごまかした。正直に「忘れました」と言わなかった。保身が醜い。私が健常なら違う態度なのか。
40 代	病名を言うと少し変な顔をされる。
40 代	人目が気になる。実家から出たいが収入が少ない為出られない。近所の目が気になる。

年代	内容
50 代	・「こういう病気の人は何するか分からんけんね」（病院職員）。 ・自宅のすぐ横の道路にタクシーを止められて乗客だか運転手だか不明だが、自分の病名を大声！で家の中に向かって 1 回だけ呼ばれ、窓を開けて見に行くとタクシーが逃げるように走り去った経験（だいぶ昔に一度だけ）。 ・近所に噂話が好きな人が住んでいる。今はもう止んだが何を言われてたかわかったものではない。これは確定的なことではない。だが一切あいさつしない（お互い様だが）。他の近所も自分が回覧板などで近づくと、逃げるような態度を取られたことがある（これもお互い様か？）
50 代	障がい者同士で差別があった。
50 代	職場の年下の先輩からなかなか仕事が覚えられないことに対し、小学生以下と言われ怒られたり、日常的に頻繁にある。ADHD の気があると伝えると、そんなのとっくにわかってると言い放たれた。私と同じ条件で働いている方がもう1名いるが、その方には就業時間が来るとすぐに帰らせるが、私は時間通りには帰らせてもらえず、言われた仕事が終わるまで帰れない。
50 代	見た目が普通すぎるので、生保を受けていることに言われる、どこがどう悪いか？など、根掘り葉掘り聞かれた事がある。
50 代	強いいじめにあい精神が崩壊した。過去の職場のパートにて。
50 代	精神障害と知られると相手にしてもらえなくなったり、馬鹿にするようなことを言われることがほとんど。
50 代	あなたは発達障害に当てはまると思うから調べてきなさいと会社の上司、会社のパートさん皆さん言っていて、近くの病院に行って調べたら知的障害だとわかった。その時すでに店長は辞めていた。職場の皆は初めてだけど理解して支えてくれた。今は職場が移転になったけれど、その店の人が心配してるからたまに顔を出しています。安心しているようです。もちろん一般のところで仕事しています。
50 代	陰口を言われたことがある
50 代	上司に差別的な言葉を受けました（毎回も）。仕事を探すとき、障がいがあることで、仕事の内容等制限が多い。（仕事の種類など）
50 代	うつ病である事を伝えたら、どのような症状なのか根掘り葉掘り聞かれ、採用にならなかった。
50 代	母が受付などを代わりにしていた際、ほかの方からの視線が気になった。ように母は感じました。
50 代	体調など特に問題がなくとも障害者雇用で入っていると、何かしらの見当違いな偏見を持たれることがある
50 代	仕事のやり方やスピードに対して注意され、それが特性からくるものであると理解されなかった時
50 代	外に出る事が出来ない
60 歳～64 歳	暴言をはかれる。自分が休みが欲しいときもらえなかった。無視された。人間恐怖症で仕事に行けない。

年代	内容
60 歳～64 歳	いじめを受ける
60 歳～64 歳	仕事場で私の事を「おまえの存在がじゃまだ早く自殺しろ」とパワハラを受けた。医療機関で伝道していると危険な火遊びをしていると言われて入院や私の信仰について罵詈雑言を看護師が浴びせた。
60 歳～64 歳	見た目は健常者と変わらない為、自身の状況を都度説明しなければいけない時に、理解して頂ける方だけではない時。
60 歳～64 歳	病状の理解や価値観の相違、相手が何を意識しての対応かによって差別や嫌な思いのとらえ方の違いがあるように思う。障がいを意識した場合はあるが、それとは違う場合はないことだろう。相手と何について話していて、どのような対応を受けたことが差別。嫌な体験であったか？ということだと思う。私が車から跳ね飛ばされたことによる対応でそれと関係するところ、病院、司法などでよくない対応があったように思う。
60 歳～64 歳	罵声、無視
60 歳～64 歳	外見について言われる。 ・過去に自殺未遂をした事があり、職場や病院で悪いうわさを流されたいへん不快。 ・心の内面を暴露される。 ・暴力的な男性利用者がいやな事を言ったり、よけいな事を言う。
65 歳以上	区や組の役員やリサイクルゴミ出しの当番や草取り当番などが回ってくるが、一人暮らしなのでどうしても私が出ないといけないが具合が悪いときに出られないが、理由は誰にどのように伝えていいかわからないので無断欠席しているように思われていると思うのが苦しい。
65 歳以上	入院に対する理解がなく解雇通知が来た
65 歳以上	無理矢理に町内会の役員を押し付けられたが、障害があるので受けられないと話したが、持ち回りだと言われ理解されなかった。
65 歳以上	精神障害を持っているという事について
65 歳以上	気持ちのせいだと言われた。

年代	内容
65 歳以上	・●●病院に入院中（23 年の夏約１ヶ月間）、60 代の女性の看護婦が、30 代の男性看護士と二人で来て、女性看護婦が、「操が出ているね」等など、平気で病名を出していた。（1 ヶ月間に 10 回以上）。男性看護士は何も注意しなかった。嫌な思いと怖い思いをしながら入院していた。 ・病院での初診の時に。「なんで 10%割引ですか」と、よく聞かれる。しかたないことですが、嫌な思いをいつもしている。（していた。70 才以前） ・●●歯科クリニックで治療中（25 年の 1 月～2 月の間） ・治療費がいくらかかるかわからなかったが、月に何円以上は無料になると言われ、2 日に 1 回来院するように言われた。怖くなって通院をやめた。 ・治療している間に、何も相談なしに、歯を抜かれた。神経が残っているにもかかわらず。クリニックにローンが有と何回も言われた。 ・個人的な事を質問された。とくに資産・収入関係。インプラントの話をよく聞かされた。主人と相談して、他の歯者に替えた。精神障がい者にとって、不安、不適切等な、誘導や説明が多々あった。注意、指導してほしい。
65 歳以上	ほとんどない
無回答	障がいに理解がない。A 型に通っているのに仕事内容が一般企業と変わらないぐらい多くのことを求められる。仕事内容がコロコロ変わり対応するのが大変。障がいに対する理解が感じられない。体力ないのに出勤する日数を増やすように言われる。

■複数

年代	内容
0～17 歳	本人がまだわかっていない。私も周りをその目で見たことはない。これから色々あるのだろうな？とは思うから不安や心配が強くあります。
0～17 歳	イオン内のレストランで、笑い声が大きく止まらなかった時に、近くの席の家族（母親）に「うるさいねー」とブツブツ言われ、にらまれることがあった。感情（喜び）が大きく出てしまうので静かな店にはいかずファミリー向けのイオン等に行くが、そのようなところでもこのように言われると、行くところがないと感じました。体が小さいのでバキーや車いすではなくベビーカーを使用していると、障がい者として理解してもらえず困ることがある。
0～17 歳	保育園（●●こども園）に通っているときに園長先生から「〇〇ちゃんのことが負担になっている」「お母さんは楽観的」とひどい事を言われ退園させられたことは、ずっと忘れられないくらい深く傷ついています。
0～17 歳	変な顔と言われた。
0～17 歳	こちらも工夫が足りなかった部分はあるが、新幹線の中で落ち着かず声をあげたり、ジャンプしてしまった。同じ車両にいた男性から「やかましい！」とその方が降りる時、通りがかりに叱責された為、指定席にいづらくなり到着まで乗降口に移動して過ごした。

年代	内容
0～17 歳	古賀市の 3 歳検診で障害があるため別室で検討等してもらったのは良かったんですが、積み木？などつんだりそういう頭を使う系のは一切なしで終わりました。脳性まひ、肢体不自由はありますが積むこともできるし理解はしているので少しは出来たはずです。出来ないと決めつけられたことはショックでした。親は少しのことでもきずつきます。流れ作業かもしれませんが少し気持ちによりそってくれればと思います。
18～29 歳	喋ることができないので気味の悪い言葉を発すると「何を言っているのかわからない」と言われた。（本人的には意思を伝えている）
18～29 歳	地域の行事に参加しようとしたが断られた。
18～29 歳	小学校入学の時に、地域の小学校での、就学相談で受け入れ可能と判断されたのに、その後校長からうちでは難しいと、入学説明会で言われた。
18～29 歳	学校でいじめを受けた。
18～29 歳	・小学校の時、無理やり給食を食べさせられた。（お友達に）先生は気づいていなかった。 ・ランドセルに分かりやすいように、時間割を作って絵も入れたカードをぶら下げていたら、お友達からバカにされたりした。
18～29 歳	ハローワークなどの求人で身体向けの仕事が多く、精神発達などの人の求人は少なく、あっても給料や条件が悪い。
18～29 歳	時間感覚が苦手で、次の行動への切り替えや時間配分が難しく集中しすぎたりするのに「遅い」とか「もっと早く」してとか言われる。自分的には早くしようとはしているのに
18～29 歳	小学校に通学していた時に周囲の中の一部から「ガイジ」という差別的な発言を定期的に言われていたこと。
18～29 歳	いじめを受けていた
30 代	体育会の時にわるものにされた。
30 代	外出先や病院や地域で差別用語や侮蔑用語をあびせられます。非常に不愉快で不快な思いをしたことがあります。
30 代	外出先でじーっと見る人がいる時がある
40 代	初めての理髪店で、本人を見るなり出来ませんとの事。それでも他を当ってみると心良く受け入れてもらい、ずっと入所するまでお世話になりました。
40 代	本人が答えられないので不明　3. ないとも答えられない
40 代	・職場体験まではできたが、どこもお金を出して雇ってくれなかった　5 か所。 ・高校に来たら『いじめる』と言われた。兄妹が、結婚を 2 度断られた。
50 代	いじめ、嫌がらせ
50 代	好奇な目で見られる
50 代	仕事場で数字の並べ順で悩んでいたら、飴を投げつけられた。辞める時うつ病と話したら怒られた。同じ年の同僚から、私は子供もいるのに結婚もしないで、そんなのでいいのかと言われた。

年代	内容
65 歳以上	障害の事を大きな声で言われた事
65 歳以上	健常の時は障がい者優先の場所に駐車などは避けていたが、駐車場の数も少なく障がいマークも多くなったと感じる。福祉も打つ手が詰まっている。障がい者も自覚が必要
65 歳以上	女性教師から、地域の行事に参加できない旨を伝えに行ったところ、「ここまでどうやって来たか」等言われきつい思いをしました。婦人相談員に相談すると、人権侵害に当たるとのことで法務局に同行してくださいました。同じ方から、めまいがするので大勢人がいるところには行けないというと、頭を指さし「ここがおかしいから」と二、三度言われました。私の周囲には教師が多くいました。彼らは「先生、先生」と言われているうちに自分が一番偉いように思うのでしょうか。常識に欠け「えー」と思うようなことをしたり言ったりします。教師がすべてとは言いませんが。

■無回答

年代	内容
18～29 歳	・怠けてるだけと言われた。 ・本当のうつ病は笑えないと言われた。
18～29 歳	学校内のいじめ差別（体育祭などの団体競技）
60 歳～64 歳	非課税に対する差別
65 歳以上	心の問題、人間関係
65 歳以上	疲れていた時に、強く他利用者から言われる。
無回答	こちらから挨拶しても返ってこない。雑談、会話がない。

古賀市の障がい者福祉施策に対する意見・要望について

■身体障がい者手帳

年代	内容
0～17 歳	知らないことによる偏見がなくなるように、学生のうちから色々な障がいがあること、障がいがあることで生活の中で不便なことに対して理解が広まればよいなと思います。
0～17 歳	紙おむつ、パットの給付金(月に約１万円ほどかかっています。)
0～17 歳	学校に行っていない子は、放課後デイサービスを利用できなかった。居場所もなく、ひとりぼっちだった。かかりつけ病院主治医から古賀市は不便だと言われていた。どうにかして欲しいと感じていた。
0～17 歳	年収によって、特別児童扶養手当が受けられないのは困る。年収の上限を外してほしい。
0～17 歳	まだ２才なので特にありません。
0～17 歳	現在は子どもで、親の見える範囲で生活しているので不安もそこまでないですが、将来１人になった時(大人)、もっと障がいの方もすみやすい世界になってほしいと願っています。
0～17 歳	障がい手帳を持っているにもかかわらず、割引やサービスが古賀市は少ない。福岡市では障がい手帳を持っていると体育館や音楽室が無料で借りられるので、一般市民もなぜ無料なのか？どういう障がいがあるのかと質問があったりと理解がある気がする。
0～17 歳	ヘルパー利用について、状況に応じて居宅介護の重度訪問介護を併用できるようにしていただきたいです。通所のための移乗介護を短時間(30 分)お願いする居宅介護と、医療的ケアがある利用者の長時間見守りをお願いする重度訪問介護の併用は、支援内容が重複するものではなく、それぞれの制度の特性を活かした合理的な役割分担になると思います。重度訪問介護では、短時間の支援を引き受けてくださるステーションがありません。現実的で柔軟な対応をお願いいたします。
0～17 歳	肢体不自由に対して手術等も行っており、その際の欠席がとても心配しています。他県他市等でスマイルゼミ等を利用して、出席扱いになる事等も知り、現在の高校受験(欠席重視)に不安をもっています。勉強面にも福祉が入ってほしいです。また、古賀市は子供はヘルパー事業所の移動支援が使えず、使えるようにしてほしいです。毎日限界です。
0～17 歳	本人の障害の事ではないが、学校生活の中で、精神的な発達凸凹な子とのコミュニケーションが、難しいようで喧嘩したり、悩んでいる。いろいろな子がいることへの理解が出来たらと思うが、学校では先生対応も負担が大きいと思うし、その子本人が１番つらいと思うがどうしたものか。
18～29 歳	「障害」を「障がい」と「がい」とわざわざ表記することは、差別的に感じる。はれものを触るような。日本語としてあるのだから「障害」として頂きたい。

年代	内容
30 代	介助が必要な障がいをお持ちの方への配慮がもちろんいることは承知の事ですが、町内・市内には身動きは自分でとれる、自立はしているが内部障がいがあり、外見は一般の健康な人に見えるけれど災害時に日常生活用具（ストマ等）の確保や、多目的トイレ等の設備、増設を心配するところがあります。今よりも福祉（障がい児も含む）をより豊かで柔軟な対応を希望します。
30 代	障がい者は収入が少なくなりがちなので、住宅（家賃）の配慮があると助かります。セーフティネット住宅の家賃補助が古賀市でも利用できるようになることを強く願っています。
30 代	現在37歳の娘がいます。長い間作業所への就労も出来ていません。訪問の方の働きかけで探して頂くもなかなかうまくいかないと言うか、精神と知的があるとはいえ先の事を考えますと非常に不安を抱えております。相談窓口を訪ねたいと思います。
30 代	肢体不自由者の親です。現在通所の作業所を探していますが設備の面で利用できなかったりトイレ時（排泄時に介助が必要な為）の対応が出来ない等で在宅勤務をしています…　日中は 1 人で自宅で過す事がほとんどで他の方とコミュニケーションを取れる事が出来るのに出来ない状態が続いております。車椅子の方が利用出来る作業所が増えると良いですね…
40 代	医療保険等　多くの支援をしていただき私たちはお陰様で生活ができています。しかし、外出先での車イスの道路がなかったり、バリアフリーの場所が限られている為思い切って外出するのはなかなか難しいです。散歩に出かけたくても、道路の道がせまく、車通りも多い為散歩ができません。せめて歩道の道を全面的に段差をなくす等、少しずつでいいので積極的に工事をして欲しいです。
40 代	きれいな公園を作ってもらいたい。公園が少なくグリーンパークは遊具が古い！人目がなく子供だけではキケン。障がいがある方もない方も一緒に楽しめる場所、工業団地も大切かもしれませんがもっと、子供目線くらいで考えてほしい。事故があってからでは遅いと思う。小学校の区域自由化！小野小学校・青柳小学校どちらへ行くのも同じ距離の所に住んでいます。砕石場があり朝の通学時間にはダンプトラックが列になって通ります。近くの山や田んぼはどんどん工業団地や物流倉庫になっていて今後、トラックがバンバン通ることになるのは予想できます。現在は小野小学校区になるのですが、子供を歩いて通学させるのは本当に怖いです！！！！！米多比谷山古賀線は道幅もあって見通しが良い通りである反面、スマホのながら運転をしやすい通りでもあります。どちらの通学路もトラックは多いですが、歩いていて少しでも安全に感じる青柳小へ通わせたいです。
40 代	福祉に関する行事や新しいシステムなど広報に記載されているものもあれば、こういう事がありました等の事後報告があり初めて知り、参加したかったり行ってみたかったと思うことが多いので、知ることができる手紙や広報等で、自分が行くのか参加するのかしないのか選択肢が増えると有難いと思います。
40 代	交通の便利をもう少し良くしてほしい。バス（西鉄）やコガバス等の時間や利用便利の向上を期待します。ATM の機械をサンコスモにも置いてほしい。

年代	内容
40 代	障害者用の駐車場に健常者が当たり前のように駐車している。そのせいで駐車出来なくて、店の利用をあきらめる事が多い。マナー向上を要望する
40 代	市の広報でもっと情報を載せてほしい。載せてもいいのではないかと感じる。全体的に情報が少なく感じる。(以前住んでいた市と比べてですが…)市内に東医療センターや特別支援学級も看護大学もあるのでもっと医療福祉について、連携して、小中高等に出張教育とか行ってもいいのではと感じた。古賀市の強みだと思うので双方を生かして活動等できるといいなと思います。
40 代	支援が必要な障がいがあっても必要な時に必要な支援を受けながら社会の一員として就労できることを望んでいます。国の原則に則り、就労中の支援が受けられない→企業側の支援が整っていない→個人で利用するのは経済的負担が多すぎる→就労をあきらめることになります。障がい者が働くことを想定していないと感じています。私の場合、支援を利用する前から就労しており、後から利用することになってこの問題に直面し困っています。仕事をすることをあきらめた方が殆どではないかと思い調査してほしいです。また、国の原則がある上でも独自の支援を行っている自治体もあります。古賀市でも障がいがある人が住みよいまちになるために考えていただきたいと強く希望します。よろしくお願いします。
50 代	古賀市に相談しても無理
50 代	特に今は体力作りが出来ているので、その事を頑張るつもりです。それでも困ったら相談すると思います。アンケートの記入で落ち込みました。必要な事ですね。ありがとうございます。
50 代	この前サンコスモの福祉課に行ったら、市役所の人が怖かったから、また行くのが怖い。
50 代	私は左指先天性欠陥のみの障害なので、日常生活で特に困ることはありませんが,古賀市の道路のみではなく歩道のブロックのガタガタ段差がひどく、車いすや杖等では危険だと思う場所がたくさんあります。車は気づかないと思いますが、外灯も少なく暗い所が多いです。健常者の為にもご検討お願いします。
50 代	庁舎を虹色で飾るのはやめてほしい
50 代	古賀ではとにかくタクシーがつかまらない。待たされる。駅から自宅までは徒歩か迎えの車しかない。迎えがないと、徒歩になるが時間がかかるため、歩けない。杖歩行のため。タクシーを使おうと思ってもなかなかつかまらない。
50 代	手続きで疲れる　通院や治療の詳細まで覚えていない　県外の病院だと書類の取り寄せに時間とお金がかかる。土・日・祝は休みのところもあると動ける日時が限られる　仕事してないからと言って介護だけやってるわけにもいかない。年寄りは自分の若い頃が正しいと思ってるから話が通じない
50 代	生活困窮者なくしてほしい　外国人を増やすのをやめてほしい　道路整備(歩道)
50 代	返信用封筒が小さい
50 代	私は身体障がい者であるが、高齢で介護が必要な母も見ている生活の為、仕事もしている。これが現実。この先こんなアンケートをとって何が変わるの？

年代	内容
50 代	自宅前の生活道路を暴走する車両が多い。車、バイクなど脇道から人が飛び出してきた場合、重症化するような状況。
50 代	仕事をしていると年金の手続きに行けない。出勤日数、収入に影響が出る為休めない。透析治療後も外出しにくい。市役所等で手続きが出来ると助かる。
60 歳～64 歳	社会福祉協議会の福祉車両貸し出しや（もう少し台数が増えると利用しやすいです。）、のるーとなどの弱者への移動手段等はありがたいですが、夫は車椅子で半身まひなので 1 人の外出はできず、現在は妻が車に乗せて移動していますが、私も将来自分が車に乗れなくなると、夫を連れて出かけることが出来なくなるので車いすの人が安心して移動できる手段が増えると自宅に閉じこもらず、外出してリフレッシュできるのではないかなと思っています。
60 歳～64 歳	外出するための同行支援事業所が古賀市には存在しないので家族の負担が大きい。社協にも対応できないと言われた。同行支援サービスができる事業所を是非作ってほしい。福岡市がすべての福祉サービスにおいて先行しており羨ましく思う。ぜひ障がい者に優しいまちとなるよう期待しております。がんばってください。
60 歳～64 歳	車いすでの移動がしやすい歩道の整備
60 歳～64 歳	生活のため働きたいけど働くところが見つからない。働ける場所を作ってほしい。
60 歳～64 歳	障がい者にかかわらず、相互理解を推進するために中・高生を主体に学びを広げた支援策を構築されてはいかがでしょうか。
60 歳～64 歳	いろいろな手続き等、役所へ行かないといけない場合、自分達では困難、又は家族にも頼めない時など、役所から来てもらえたりすると助かります。
60 歳～64 歳	直接関係はないですが、千鳥方面、東医療センター、北九州古賀病院への通院・面会が交通手段が少なく、家族は少し不便を感じる。
60 歳～64 歳	障害者に対する支援、補助金の拡充を切に願います
60 歳～64 歳	障がい者福祉支援はたくさんあるのかもしれませんが、申請が大変だったり、進行性の難病の先を見ず、薬が合って動けている今を見て支援対象外だったりと「希望や安定」より「諦めや妥協」を感じています。障がい者福祉施策に値する障がいがよくわかりません。
60 歳～64 歳	とくに足腰のきんにくがおとろえるのが早いから（自転車こぎとか）あっちこっちのすじかかたくなっていくのでストレッチ障害者せんものスタッフがいて障害者せんようの運動しせつがあったらいいです。
60 歳～64 歳	杖をついて歩く時に、歩道がきれいで平らな場所が少ないので、何年掛かっても良いので、平らで段差のない歩道にしてほしい。また、一人でもバスや電車で出掛けられるように、コミュニティバスの本数を増やしたり、バス停を増やしたりしてほしい。障がい者が働ける場所や在宅ワークの機会を増やす働きかけをしてほしい。

年代	内容
60 歳～64 歳	災害時にスムーズな避難ができるしくみを作ってほしいです。以前避難訓練に参加してみたのですが、補装具を使用していたのでみんなについて行けず、結局一番後ろでついて行くのがやっとでした。こんなに人とは同じ行動が出来ないと避難は難しいのかと思い知らされました。不安でたまりません。補装具を福祉サービスで購入したのですが、希望する商品を扱う会社と古賀市の契約がされていないみたいで、もう少し選べるようにしていただけませんか。のるーとは、バス停へ行くのが困難な私の貴重な交通手段として助かっておりますが、買い物をしたい時、サンリブやルミエール古賀までの運行は出来ないのでしょうか？
65 歳以上	それぞれの障がいに応じた専門者がいることに越したことはない。市民に向けても多様な障がいの方への理解を深めることにつながる研修？などがあればよい。市に対してはそれぞれの障がいをもっている方への必要なサービスの情報を提供してほしい。実現に向けて！
65 歳以上	福岡市では70歳になったらバス券やタクシー券等をもらえますが、古賀市ではあるのでしょうか？しかも使えるようなバス（香椎方面行き）もないので困ると思います。古賀市（青柳）は高齢者が多いが、バスもない！自動車にも乗れない！買い物にも行けない人が多いと思います。車で生活用品や肉、魚等を販売に来てもらえると助かると思います！
65 歳以上	バスの回数が悪い。乗り物便利が非常に悪い。風呂の施設が 1 か所のみ、数か所ほしい。老人はほとんどの人が困ってると思います。ステッキがないと歩けない
65 歳以上	アンケート結果を広報こが等で公表してほしい。引きこもり支援を充実してほしい。
65 歳以上	私は市や国のヘルパー制度や自立支援医療で助けられています。今は症状がそこまで進んではいないが、だんだん進行していっている。しかし治らないとのこと、、、。せめて読み聞かせのボランティアをしたいとケアマネさんに言ってはいるがそういう場所にもいけない。自分の年金の範囲内で入所できる施設があったら知りたいです。
65 歳以上	特にありません。まだ今はわかりません。
65 歳以上	パラスポーツ等、古賀市スポーツ委員として行ってます。ボッチャ・風船バレー・STT（盲卓球）・卓球バレー等毎月 1 回行っています。古賀市の毎月スケジュールにぜひ入れていただきたい。風船バレー・ボッチャ等（毎月第 2 月曜 13:00～15:00）☆S.T.S（サウンド．テーブル．テニス）・卓球バレー（毎月第 3 木曜 10:00～12:00）古賀市体育館・ミーティングルーム等で行ってます。スポーツ推進委員として36年くらいやってます。その軽スポーツとしてほぼ毎月、第３火曜古賀市体育館～各小学校体育館で行ってます。広報等に毎月書き込んでください。頑張ってる障害者もいますよ!!
65 歳以上	障がい者用トイレや駐車場を設けているが、障がい者以外の人も使用していることがあり困ることがある。数を増やすか障がい者である証明を徹底するかわかりませんが、使うべき人が使えるようになれば有難いです。
65 歳以上	民生委員がだれか知らない。相談窓口も知らない。

年代	内容
65 歳以上	・相談窓口を細かく分類しない。複雑化すればそれだけで相談者は迷って考える。これでは絶対に行かない。受付はどんなことでも困りごとを聞いて答える姿勢が大事だと思います。 ・公的機関からの情報には注意、注目している。
65 歳以上	急に倒れ準備が追い付かなかった。入院～施設入所までの流れがわからず（障害者手帳や介護認定を受けなければいけないこと。施設に入る際ケアマネジャーなどをつけなければいけないこと。どの施設が適しているかなど）、退院日が迫っているのに施設も決まっておらず不安もあり仕事を何回も休んで対応したりだったので、そのあたりをフォローしていただければ安心できるのかなぁと思いました。（こちらの勉強不足でもありますが、すみません）
65 歳以上	本人は施設入所中です。本人に聞き取りしていないため不正確な点があるのは否定できません。今までの発信や行動などから推測して回答しております。
65 歳以上	私の場合は日常生活に不自由はしていないので特に要望はありませんが、一般論としては健常者と障がい者が共同生活を営むためには健常者に心のゆとりが必要であり、それは単なる福祉教育ではなく初等・中等教育を通じて社会全体で考えるもので、国家百年の計を要するものです。国があてにならないので市条例というのであれば、まずは健常者に対する教育です。
65 歳以上	行政での対応は良いと思います。待ち時間もなく親切にしてくれる特別養護老人ホームのスタッフの方々にもとても親切にしてもらっているようです。ストマの交換等十分に配慮してもらえている。高齢でストマになったため精神的に落ち込んだりもしたが、今ではあきらめているようです。今後ともよろしくお願いします。
65 歳以上	市によって大きく福祉施策に差があるので、もう少しその差が小さくなればいいと思う。
65 歳以上	老々介護を防ぎ、一人ひとりの老後生活を安心安全に守っていくための介護者（事業者・職員）を拡充していくための行政の役割は重要です。外国からの人材受け入れも含めて、行政が責任をもって対応して頂けるとありがたいですね。
65 歳以上	相談したいが手段がわからない。交通手段がない。タクシー等は金銭的に無理がある。土日祝にしか連れて行ってもらえないので利用できない。
65 歳以上	介護用品、補装具等の給付についての要望ですが、全額支払後に負担分を返金するのではなく、支払い時に1割にしてほしい。
65 歳以上	外出（買い物・通院・公共施設など）する際の交通（移動）手段への整備がなされていないこと。
65 歳以上	私は車の運転ができないので福祉タクシー利用券を時々利用しています。毎日の買い物はすぐ近くのスーパーへ自転車で行きますが、遠くの店舗や銀行等はタクシーを利用しています。助かっています。
65 歳以上	介助してくれる娘の年金が少ないので後で困るのではないかと心配。東病院が心臓の手術病院なのに、九大病院にかかったら全く受け付けてもらえないこと。

年代	内容
65 歳以上	車いす使用の者が目的があって外出しなければならない時、困るのは介護者と目的地までの交通手段です。タクシーはすぐには間に合いませんし、場合によっては2～3日前から予約が必要です。帰りはまたタクシー利用できるまで時間がかかります。雨の日などどうしても手助けを必要とします。有料でよいから登録された方が時間が空いていれば送迎してくださると大変有難いなーと思います。交通事故の心配もありますが、もっと気軽に地域の方をみんなで支えあい助ける気持ちが広がれば幸せだと思います。
65 歳以上	障がい者本人がもっと人と関わりたいと思えるようにサポートしていただきたいと思います。
65 歳以上	障がい福祉のガイドブックの量が多いのと言葉の意味がわからないところがあるので、理解しづらいのでもっとわかりやすくしてほしい。
65 歳以上	期待しています。よろしくお願いします。
65 歳以上	私は今 81 歳で主人を介護しています。私も心臓弁膜症で 76 歳の時人工弁を入れていただき、現在元気に生活しています。主人は脊髄腫瘍で半身麻痺から現在自力で何とか歩けるようになり、二人の生活ですが私が入院が多々ありましてそんな時の主人の生活の不安が大きいです。気軽に相談できる場所があるといいなあと思います。
65 歳以上	コガバスでサンコスモまで行く時、本数がとても少ない。ルートの見直し等も望みます。住んでいる花見の方は通らない。家の前が私道扱いになっており、歩道を多くの人が歩いて駅まで行っていますが、ゴミ収集車が入ってくれません。道路幅は、車の相互通行は可能なのにです。ゴミ収集場所までもっていくのが辛い。すべての人に良いようには、様々な違いがあり難しいでしょうが、より多くの人に便利になるようにして頂きたい。皆高齢者になっていって、障害を抱えていくと思います。
65 歳以上	86 才の女性です。近所で同年代の人達と気軽にお話等（軽い運動等）する所が欲しいです。
65 歳以上	年金生活の為、色々と出費が多く困っている。色々と減額してもらえると助かります。
65 歳以上	私の障害は、病院からもらう薬で何事もなく生活していますが、病院が遠いので交通費の面では悩んでいます。
65 歳以上	特になし
65 歳以上	分かる範囲で記入しました。
65 歳以上	私は千鳥ヶ池公園の近所です。 ゆとりがとれる例えば 11:00～とか、12:00～、16:00～とか職員さんもおられるのでラジオ体操をやれば交流も身体づくりも生活に活気が出来ます。花鶴公園とか民生委員の方とか区長とかやる人が出てきます。人の和が古賀市にはない！

年代	内容
65 歳以上	「外出促進について」 ・一歩でも二歩でも自分の足で一人の時から外出の楽しさを持たせる事。 ・高齢者一人散歩でも安心安全対策等。 ・着衣目印になる色(古賀市高齢カラー) ・声掛け(挨拶、笑顔の一言)
65 歳以上	古賀駅前の点字ブロックは、お店の前に車が停車してあり、私は目がいいのですが、本当に視覚障害の方はとても困られると思います。特にひふみとキッチンデリ花の前!!それと横断歩道の白線の点検を!!
65 歳以上	近い将来車の運転が出来なくなった時、病院受診、買い物他、足となる手段が見つからず本当に困ります。どうぞ、助けてください!!
65 歳以上	貸し出しの車イスが自宅に届けてもらえない(その逆も)ことが介護認定が低くなると利用価値がない。
65 歳以上	障がい者を家族に持つことで負担と思わない環境作りと金銭的負担の相談しやすい積極的な対応。地域の活動(組合など)も古いやり方を繰り返したりするのではない現代に応じて変化してゆくことを望みます。
65 歳以上	タクシーをよく利用していますが、障碍者手帳の利用が出来るか、バスはできるか、また福岡市では利用できると聞く。
65 歳以上	貴重なアンケートの機会をありがとうございました。古賀市の障がい者福祉のさらなる早期発展を心から願っております。「1 人は万人のために。万人は一人のために」好きな言葉です。
65 歳以上	いつもお世話になります。感謝しております。
65 歳以上	ステージ 4 です。痛み、しびれ毎日苦しんでいます。それでも障害4です。自殺したいけどなかなかできない?ビルから飛び降りたら良いかも…。薬も毎日異常に飲んでます。
65 歳以上	一人暮らしの老年者が頼りになる、安心して生活していけるよう区、組の人たちが手と心を差し伸べられるようになってほしい。年を終えていくと、言葉かけ、見守りの精神を持ってくださったら嬉しいです。
65 歳以上	97 歳の現在では、ほとんどの設問に回答できない。(関係ない)
65 歳以上	色々ありがとうございます。
65 歳以上	福祉課に伺うたびに、温かく対応して下さり有難うございます。今後ともよろしくお願いいたします。
65 歳以上	特にありません。
65 歳以上	①巡回で高齢者の安否確認ができる体制②移動交通手段の充実③地域コミュニティの充実
65 歳以上	介助が必要になった時に、ホームヘルプサービスの充実や、何でも相談しやすい環境を作っていただきたい。災害時など日常生活用具の入手が出来ないことが 1 番心配なので、市のほうで十分に準備していただくと、それが 1 番安心できる事です。

年代	内容
65 歳以上	特にありません。似たようなアンケートばかりで疲れる。ですが、もし自分が重度の障害があったら、こんなアンケートは助かると思います。心の声、叫び声を聞いている人がいると思うと、勇気が湧いてくると思います。いつ自分に降りかかってくるかは分からないので、他人事とは思えません。やっぱり、人目が 1 番気になると思います。
65 歳以上	自治会などの役が回ってくる時、今回は一人暮らしで障害があり、動けないと順番を飛ばしてもらったが、申し訳ない気持ちです。歳も 75 歳何か取り決めがないものかと思います。不燃物当番も然りです。
65 歳以上	難病の為、専門の医師がいない。その為のリハビリも良くなる事はなし。現在の状況を維持するのみ。コミュニケーションも取れない。同じ状況の人との共通の悩みを共有できればいいかとも思うが、パソコン無い。(本人がいらないという。)
65 歳以上	「成年後見制度」という言葉は知っていますが、内容については理解していませんので、勉強し利用について考えたいと思います。
65 歳以上	困ったことを気軽に相談できる場を、わかりやすく教えて欲しいと思います。
65 歳以上	行政機関の相談窓口が相談を聞いてくれなかった。
65 歳以上	福祉の助成に地域格差がある。国として均一化して欲しい。
65 歳以上	デイサービス週 5 回利用して入浴週 3 回、施設も人手不足で間に合ってないのが現状。デイサービスに預けてる時が子として安心ではあるが、子が帰宅まで一人で留守番させている。ヘルパーも人手不足で頼めない。
65 歳以上	いろいろご検討されていることに感謝します。私共は健常者が思わぬことが多々あると思います。どうぞきめの細かい調査を実施されて隠れた困難者を見つけ、拾い上げてやってください。私共の切実なお願いの一つでもあります。このような調査をされたことを大変うれしく存じます。
65 歳以上	病院等へ行くときの交通機関、バス停等が遠い。
65 歳以上	スーパーやコンビニでも入り口前のマークのあるところに普通の方が車を止めていて、離れたところに止めることが多々あります。ルールが守られていないと感じます。
65 歳以上	1年ごとに古賀市の福祉施策は向上しているように感じる。このアンケートも向上についての努力が感じられます。福祉課の職員の方々の対応が、待たせない。早く処理する等を感じています。
65 歳以上	アンケートや提出書など多くて 90 才にしては重荷だ!
65 歳以上	特定の主義主張や政党、団体等に利用されない、またはそれらの意向に沿った条例とならないよう留意すること。
65 歳以上	現在令和 7 年 7 月 6 日、左足股関節手術中に骨折、未だ二足歩行不可。4 級は右足手術後ですが両足の場合は 2 級相当になるはずがおかしい？術中に失敗してなければ障害福祉サービスを利用する必要が無く、その為に手術したが、このような場合の責任はどこにあるのか。
65 歳以上	古賀市の障害者福祉支援にどんな項目があるのか知りたいと思います。

年代	内容
65 歳以上	タクシー券がもう少し広く使えたら助かります。
65 歳以上	現在の身体機能から日用品等の買い物には特段の不自由はないが、居住地（小野校区）では A コープも閉鎖となり、日常の買い物等については一段と不便となった。少なくとも古賀↔二日市線の利便性の良い場所に日用品等の買い物が可能なスーパー等の誘致及びコミュニティバス等の公共交通機関の確保が必要になってくるのではないだろうか。（自身による生活手段確保のため）
65 歳以上	ただ自由になりたい。それだけです。
65 歳以上	・歩道および自転車専用道などの整備を進めてほしい。 ・高温化すすみ、夏季の歩行は厳しさを増している。歩道遊歩道は日陰となるよう植栽もしくは植栽の剪定方法を工夫して頂きたい（むやみに枝葉を伐採しない etc.）。障害のない高齢者を含めて自動車事故を回避するため近場への外出は徒歩または自転車を利用する。
65 歳以上	人手不足の中難題だが公助の面からは、障がい者の実態把握、道路をはじめ公共施設の充実、従事者の処遇改善、より充実したサービスのため人材養成を推進する。（高齢者福祉にも共通する課題と思います）
65 歳以上	講演会等があればいいなと思っています。介助者側の車イスの押し方等も教えていただきたいです。
65 歳以上	現在2人暮らしで現状介助の必要無し。
65 歳以上	本人は直腸機能障がいで市から補助を受けており、感謝あるのみです。
65 歳以上	グループホーム入所時、本人はとても安心して楽にすごしていましたが、コロナとなり、入院し、それまでは介助すれば歩行も可能でしたが、いまでは入院先で寝たきりとなってしまってます。意思疎通も厳しい状態です。古賀市福祉課の支援で、グループホーム入所時が本人にとっても良い時を過ごせたと思うと親戚（甥）ですが、感謝の気持ちです。本人は伝える事はできないので、かわりにありがとうと言いたいです。
65 歳以上	自分でできることはなるべくする方がよい。あまり人に手助けを頼まない。
65 歳以上	条例の内容がわかりませんが、当事者の声をしっかり聞いて、役に立つ条例を制定していただきたい。古賀市は障がい者に対して他自治体に比べ「やさしくない」という印象があります。障がい者福祉施策に力と共に心も入れていただきたいと思います。
65 歳以上	私のように1人で暮らせている者からすると、特に要望は出てきません。身体的、精神的に移動が困難な方が要望している内容が重要かと思います。アンケートに関しては全力解答で自信を持っていますので、記名解答でも問題ありませんし、直接お問い合わせでも対応できます。
65 歳以上	交通手段として、タクシー券を受領しているが、タクシーの予約ができない。台数が少ない。ほとんど使用していない。免許を返納したので市内の路線バスを使用しているが本数が少ない。

年代	内容
65 歳以上	高齢になりだんだん足腰が弱くなっているので、家ではなかなか運動をしないので、リハビリで足腰の運動が気軽に出来るところがあるといい。家族の言うことだと聞かないので。
65 歳以上	現在は一人で生活できているので問題はありません。しかし、福祉関連の情報を得るのには何もわかりません。そして、どのような活動をされているのかもわかりません。もっと表に出してアピールをしてほしいです。
65 歳以上	総合的援助の必要性
65 歳以上	環境整備は不必要に思えることでも、必要なものもあるのではないでしょうか。上下水道の整備はその一つと考えます。いつライフラインが遮断されるかは大きな不安材料です。井戸水とくみとりは大きな不安要素の一つです。再考、熟考してくださるようお願いします。
65 歳以上	限られた予算やスタッフで活動されている事に感謝しております。福祉関係の資料の詳細についてもっと知りたいと思っています。小生も補聴器の補助いただき助かりました。今後とも福祉の充実に人力お願い致します。
65 歳以上	私も同感です。年齢が高いのでどうにもなりません。協力されるものが有ればやりたいと思います。
65 歳以上	自分は身体障がい者１級で有るが、自分自身が障がい者と思ってない。回答にはむつかしい所も有り皆様の期待できないと思います。よろしく
65 歳以上	ストーマ造設した方の利用できるトイレなどがまだ少ないように思います。家族が介助する時など、トイレがないので外出が出来なくなりました。大腸がんの人が増え、高齢者のストーマの方も家族も大変になってます。介助者が疲れない様な施設など利用できると助かると思います。入所できたので今は良くなりましたが、、、
65 歳以上	グループホームや一人暮らしへの移行をサポートする体制づくり。 ・障害支援の区分を必要な支援の度合による区分にする ・障害のある人が本人の能力や意向に応じて選択できるようなサポート体制 ・福祉介護に従事する人の賃上げが必要（人材確保のため）
65 歳以上	スピードを持って福祉施策を行い、情報＆この様なアンケートをスピードを持ち集計しわかりやすく伝える事に全力を尽くす事
65 歳以上	自転車と歩道をはっきり分けてほしい。自転車道を余り通らず、歩道も走る人があまりに多いです、杖を必要とする者にはとてもこわいです。古賀市は余り老人の事を本当に思いやっていますか？私は花鶴からサンリブに買物に行きますが、道中にちょっと休むベンチがありませんし木陰一つありません。それがつらくてタクシーを往復 2,000 円使ってます。リハビリのつもりで歩きたいのですが、心臓・足も杖が必要の私にはやはり博多の方が良かったかなあと思う今日この頃です。ベンチお願い致します。
65 歳以上	車いすの人が本当に使える駐車場を作ってください

年代	内容
65 歳以上	(1)当該調査は寝たきりで身体を動かせない人にとっては回答し難い (2)関係者、特に行政職にあっては障がいについての幅広い知識・状況を把握し障がい者の意をかなえられるような対応、行動を行ってもらいたい。(例えば近日中に行われる選挙、身体的理由で投票所に行けない人)
65 歳以上	やはり、本人(当事者)をぬきにした会議や話し合いは、いかがなものかと思います。(本人は以前からそれをずっと言ってます) 身障者の立場で、外出もままなりませんが、大切な話し合いとあれば、決死の思いで参加する(介護者は協力する)と思います。オンラインも大丈夫かと。よろしくお願いいたします。
65 歳以上	内部障害者の場合、見た目ではわからない事でつらい思いや痛い思いを受けることもあり、かといって表記された名札などを見せる事は避けたい。世の中には見た目では気づかれない障害者も存在している旨を、小さい頃から教育したり障害者にだけではなく、人に優しくする事、困っている人を助けることなど基本的なことを伝え広めてほしい。
65 歳以上	今現在、問 7 項目 一人でできる。いつか近い将来、介助が必要となる可能性が予想されるので、具体的に自分に合った どんな種類を選べるのかは不明。漠然とした不安があり。
65 歳以上	・古賀市でも、いろいろな外国から来られた方を多く見かけるようになりました。文化・習慣・言葉の違いなど、互いに理解しあえるようになれば良いなと思います。その為にも小さい時から障がい者も含め、多様性について学びあえるような教育・場が必要だと思います。成人になってからも気軽に交流し合える機会が増えればと思います。 ・障がいがあっても、気軽に一人でも外出できるような取り組みがあればと思います。例えば、車いすで行けるように段差をなくすとか、スロープをつけるとか、利用しやすい料金の、介助の知識のあるタクシーを呼べる事
65 歳以上	目の見えない人の入所施設がないので困っている。妻の私も80歳 主人の介護は出来ない。私も病院通いがあるので難しいです。国民年金だけの生活が不安ですね
65 歳以上	経済的に大変なので援助してほしい。 将来がとても不安です、安心して入れるホームなどあったらいいなと思います。安くて
65 歳以上	障がい者であり高齢で現在の社会の事がわかっていないので、話が前に進まないので困っている。
65 歳以上	市の職員さんには直ぐには相談しにくい
65 歳以上	合理的配慮が掲げられてからずいぶんと理解が進んだと実感しています。障がいは 1 つの個性に近いその考えにも賛同します。年齢を重ね、老化と障がい者のカベの区分が難しくなったとも思えます。だれもが住み心地よい古賀市に期待します。
65 歳以上	古賀市は相談場所の窓口がどこなのか？わかりにくいと思います。高齢者も増えていると思いますが、若い人に手厚く高齢の人に厳しいと感じています。高齢者が多くなれば障害も増えてくるため、高齢者にも優しい施策を考えてもらいたい
65 歳以上	自助・互助・公助が機能する社会を望みます。

年代	内容
65 歳以上	個別の問題はことこまかくあると思います。御めんどうでしょうが、次期には、申告できるようになってほしいと希望いたします。ありがとうございました。
65 歳以上	身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の方々を一緒にアンケートとっているので個々の問題が詳しく書くのが難しいと思います。個々にできないのでしょうか？
65 歳以上	1 番は交通手段や障がい者の福祉をもっとじゅうじつしてほしい。
65 歳以上	子供に迷惑をかけないですすめる一人用の入居場所で費用も自分の年金ですむような所があれば助かると思います。
65 歳以上	①障害者が困らぬように、一戸建住宅（公営）の住宅と近くに医療ケアがあり、コミュニケーションが取れる文化娯楽、音楽など楽しめる場所、デイケアなど出来る場所、食事も出来、食料品日用品などの店舗があるコミュニティ的な場所があったらよいと思います。障害者も人間らしい生活、人との関りも持ち暮らせる人生を過ごせることが大切だと思います。 ②年令がまだ若いときはスムーズに動けていたのが歳と共に自由に思うように動けなくなり、生活が不自由になってきます。その時必要な事が、買物に行ってくれる人、掃除をしてくれる人、料理を作ってくれる人、身の回りの世話をしてくれる人など、色んな助けがいります。身内など来てくれない人の為、公民が協力してボランティアの出来る人、又、1 時間何千円かで（1 千円から～）動いてくれる人が必要です。 ③入院している場合、遠くて行きたくてもいけない色んな事情などあり行けない人もいるので、様子を見に行って、散歩に同行したり、売店に一緒に買物に行ってくれる介助者がいると、非常にたすかります。そういうシステムがあると入院で外の人との接触が出来ない人は心が安らぐと思います。 ④信頼できる民間で育成をしてほしいです。公民で協力し合い障害者に寄り添った介護や介助人やボランティアの育成をしてほしいです。 （①～④は意見として書かせて頂きました）
65 歳以上	本人より介護者の大変さは分かります。少しでも介護によりそってお手伝できたらと思います。が、なかなか声かけづらいオーラ―があって…私だけそう思うのでしょうか？ ・ボランティア、介護者の育成課を希望します。 ・ホームヘルプサービスの充実させて下さい。
65 歳以上	狭い生活道路は車両は一切「通行止め」にして頂きたいと思います。危険です。「通行止め」が不可能であるなら、終日「一方通行」にして頂くことを切に望みます。よろしくお願いします。
65 歳以上	・ケアマネージャ（病院）とのオンライン相談 ・waymo のような無人運転タクシー（市内のバス、タクシー、のるーとは、本数が少なく、時間制限も大きい）
65 歳以上	サービスや制度が老人にもわかりやすいサッシがあると助かります。

年代	内容
65 歳以上	・デイサービス利用していない（本人拒否の為）自宅で、74 才の夫（脳梗塞の為、左マヒ）を介護してる。二人暮らし、最近は私も自身の健康に不安があり、2～3 日の短期間だけ、夫を預かってくれたり入浴だけ予約なしでできる、そんな都合のいい施設がないかな～。 ・薬王寺温泉で左麻ヒの夫をゆっくりお風呂に入れてあげたい（家族風呂）手すりとか整備が必要だけど、そんな事できたら、最高！！ ・病院の弁当型式のソフト食 2～3 コずつ安価で買入できないでしょうか。 ・オムツの無料配布助かっています。有りがとうございます。
65 歳以上	市役所のどの課にも、福祉係がいればいいのにと、思う。
65 歳以上	障害者福祉サービス・介護保険サービスを併用している。サービスは本人の契約なので介助者は含まれない。介助者がケガや病気などで介助者の介助が必要になった時の臨時的なサポートが必要。緊急の時は契約外でも柔軟にサービスを変更できるようになったら良い。
65 歳以上	古賀は交通手段が少ないので外出しにくい。バスも1時間に1本くらいで、バス停との距離が離れている。障がい者や年寄りが利用しやすい交通手段を考えてほしい。
65 歳以上	高齢者のためあまり理解することが出来ず、わからないまま過ごすことがあります。わかりやすく説明っていうが、高齢者の方にもわかるような方法で教えてほしいと思うことがあります。なかなか理解できずにいることが後でわかるときは、遅かったりするので簡単な説明であってほしいです。
65 歳以上	身体障害者手帳の体裁が昔のままで古くさい。名称も差別を感じる。
65 歳以上	障がい者も高齢化しこれからの生活が不安。年金は減って医療費（後期高齢者保険）が高くなっています。古賀市の福祉施策に対しては看護師さん、通所施設の方がもっと働きやすいように古賀市・県・国がもっと考えてください。政治家の方は一般の人の生活を見て計画してください。国民が生活しやすいように予算を組んでください。福祉に関係してある方の働きやすい場所にすることがこれから生活していく上で必要です。ぜひお願いします。
65 歳以上	相談する時間が昼間は難しい。情報の入手が難しい。
65 歳以上	サンコスモ、市役所ともに土曜日なども午前中だけでも開所してほしい。（保護者が平日なかなか休みが取れないため、手続き等が必要な時に、なかなか行くことができない）
65 歳以上	バリアフリー、手すり、スロープ等設置される時には、障がい者の方も現場にて意見や案が現実化されるとよいと実感しています。
65 歳以上	交通の便利性。
65 歳以上	現在妻は「●●」という通所に週3回通っています。3年ぐらい前迄は週2回だったので、月間1万5千円前後だったのが、週3回に増えたのと、3回ぐらい昼食代とおやつの値上げが重なり、月間2万2千円～2万3千円ぐらいになっています。これ以上支払いが増えると年金生活では支払いが苦しくなりそうです。
65 歳以上	皆様が平穏無事に暮らせるのが、大切と思われます。
65 歳以上	タクシー券をもう少し増やしてほしい

年代	内容
無回答	古賀市は障がい福祉が実現してない。

■療育手帳

年代	内容
0～17 歳	生活しやすい街づくりに動いていただきありがとうございます。他のまちのことはわかりませんが、古賀市は私たち親子にとってはとても温かいまちです。こちらが「困っています。」と伝えることさえできれば、周囲の方はできる限り寄り添ってくれます。しかし現実的にどんな場所でもまだルールが分からなかったり、奇声を上げてしまうわが子を連れてイベントなどに参加する勇気は持てません。なかなかそのような場に出ていけません。「相互理解の促進」素敵ですがとても難しく感じています。それよりもまず同じような子どもを育てている親と繋がりたいと今強く思います。なかなか理解されずに独りぼっちを感じるママたちが集まれる場所をお願いします。ひとりじゃ動けなくても集まることで何かしらの道は開けると思います。
0～17 歳	現在児童発達支援への入所をしたいと施設を探していますが、どこも空きがなく入所待ち状態です。入るのをやめる人も多いと聞きます。受け入れ先の施設が少なく増やしていただきたいです。
0～17 歳	子どもの就学や将来の就労に関する相談がしたい。またそういったことを知る機会が少ないので、情報発信をしてほしい。放課後等デイサービス以外で習い事や塾を利用しようとするとハードルが高い。まだまだ理解が得られていないと感じる。
0～17 歳	小・中の支援学校へ入った場合普通の小中学校へ移りたいと思ってもなかなか難しい現状。一般小中学校から支援学校に移ることがスムーズなように、支援学校から一般の学校へも移りやすい環境になってほしいです。
0～17 歳	難病の子供への支援（経済的）をもっと積極的に考えて欲しい。発達が遅れていることで、オムツも外れていない為。
0～17 歳	高校の支援級があるところを増やしてほしい。行くところが少ない。
0～17 歳	障がいの有無にかかわらず、どんな人でも生きづらいと感じる世の中だからこそ、人それぞれがお互いを尊重し、干渉し合う事のない世の中になれば良いなと感じます。

年代	内容
0～17 歳	・重度知的障害のある子供の将来像を見通せるよう、進路、生活支援に関する情報提供を早期から行って欲しい。 ・親亡き後の支援(成年後見制度、グループホーム、地域生活支援)について、わかりやすい説明と相談体制の整備。 ・放課後等デイサービスや生活介護など、将来利用する可能性のあるサービスの質と量を確保して欲しい。 ・特別児童扶養手当等の所得上限の引き上げ、または段階的な減額方式(急にゼロにならない仕組み)を検討して欲しい。障害児の養育に伴う「働けない事情」を所得判定に反映できる仕組みを作って欲しい。片親が短時間労働を余儀なくされている家庭において実質的な可処分所得を考慮した柔軟な制度設計を求める。自治体として国に対して制度改善の意見を上げる仕組みを整えてほしい。
0～17 歳	放課後デイサービスの利用をするにあたり、負担額助成があり、大変助かっています。古賀市の取り組みに感謝いたします。短期入所の利用が 1 泊しかできない点を今後増やして頂けると、大人になり、自立生活に向けた日常生活の訓練がよりしやすくなると思います。介助者自身も年を重ねることで、我が子の将来だけでなく、自分の今後にも不安がつきまといます。困った時に福祉サービスの情報が入りやすくまたスムーズに受けられるような取り組みに期待しています。
0～17 歳	・学校や仕事場などへ安全に送迎してくれると助かる。 ・療育が利用しやすいと助かります。放課後デイの数や年齢の上がるほど、デイの数が少ない。また年齢が上がるほど初で利用できる空きがない。
0～17 歳	眼に見えない障がい(病気、知的、発達など)にも目を向けてほしいです。グレーゾーンの人達も居場所がなく辛い思いをしている人(子)が多いと思います。小6の子もアスペルガーで不登校です。
0～17 歳	放課後デイサービスの利用日数をふやしてほしい。
0～17 歳	市のこども発達ルームを利用していました。受給者証取得後、民間の児発を利用する事になった時、併用が出来なくなった。県内の他市町村では併用可だったり(市の施設)する所もあり(間違っているかも)発達ルームの先生方には大変お世話になったので、併用できる様になればと思います。相談はいつでもと声かけしていただきましたが、なかなか利用していないのにと難しかったりしました。小学校就学前に、民間より市の情報量、就学サポートの手厚さに驚嘆しました。
0～17 歳	療育手帳取得者およびその家族も、車いすマークの駐車場に車を停めることができれば良いなと思います。それには車いすマークの駐車場(思いやり駐車場)をもう少し増やしていく必要があると考えます。身体の障害がなくても、ADHD や ASD の子供がいると、駐車場でも手をつないでくれなかったりするので危険です。
0～17 歳	本人に合わせた環境調整の配慮が受けやすくなると良いなと思います。(合理的配慮＝合理的調整) 希望・要望を出すのは単なるわがままではないと周りに認識が広まると暮らしやすいし、話し合いをしたりお願いを言いやすいです。今受けられている福祉サービスについては心から感謝しています!!ありがとうございます。
0～17 歳	高校生の年齢もフリースクールをつくってほしい。

年代	内容
0～17 歳	「古賀市」という小さな単位でやることではないと考える。県や国を巻き込み障がい支援への考えに全力で取り組むべき。特に教育、幼少教育が低すぎると考える。なぜ障がい者とくくり、理解が低く下に見る人種がいるのかは現在の幼少教育で深く教えてきていないから。障がい＝かわいそう、何もできない、僕らとは違う存在、助けてやらなければいけない存在という認識を植えつけ、社会から排除したのが今のバブル世代であり、それをもとに子に引き継がせてきたため偏見しか生まれない。これを正すために今こそ教育の在り方を考え、モーレツに働く世界から多様性を図った欧米化、資本主義に切り替えるべきと考える。本気で古賀市が考えているなら市を挙げて動かしてみてください。
0～17 歳	寝たきりや医療ケア児(者)程重症ではなく、でも決して軽症でもない障がい児(者)の福祉は充分ではないと思います。「言った者勝ち」の特別扱いではなく、医療、福祉は公平性が求められると思います。福祉が充分ではなく古賀市から転出する人を何人も見ています。インクルーシブとは…真の公平性を見つめ直し、軽度～重度障がいと幅広く対応できる事を望みます。特別扱いはかえって孤独、孤立を産むと思います。
0～17 歳	障がいの診断名が同じでも、個人の性格や生活環境などにより様々な言動が見られる。大まかな相互理解の促進は本当にありがたいことですが、”個人を見る”ということも広めてほしい。
0～17 歳	親亡き後、困った事など(公的な手続きのやり方とか)何でも相談できる窓口があれば、親としては安心。
0～17 歳	障がいがあっても安心して働ける環境　障がいに合わせた働き方の充実
0～17 歳	一般の方に障がいを理解してもらう講演をしてほしいというより、専門の職業(保育士療育に携わる方など)の方に対して障がいを理解していただき、障がい者・家族との関りを深めてほしいと思います。子どもの障がいがわかり、福祉サービスの利用や療育手帳の取得の際に、サンコスモ古賀の障がい福祉の窓口の方にお世話になりましたが、書類に関しての説明以外利用できるサービス、困ったときにどうすればよいかなど説明がなく、パンフレットを渡され「この中に載っています」だけでした。自分でパンフレットやネットで調べ、誰に相談したらよいかわからず子育てで大変な中睡眠時間を削って時間を使いました。困る人が減るように個別性のある説明ができる人がどこかの窓口にいてくれたら、安心して生活が送れるようスムーズにいくのにと思います。これからも古賀市で生活を続けたいので本音を書かせていただきました。よろしくお願いします。
0～17 歳	古賀市や近隣の自治体に住むご家族で、今後の就労を考えて福岡市内へ移住する話を耳にします。障がい者が1人で通勤・通院するには交通の便が良いところをと思うそうです。また移動支援を利用するにも支援を受けにくいそうです。そういう現状をくみ取ってほしいです。
0～17 歳	特にないです。アンケートを作ってくださりありがとうございます。
0～17 歳	まだ1年生なので今後の成長で色んなことが変わってきます。今すでに困っていることはほぼないに等しいです。今の支援が変わらず受けられることを望みます。

年代	内容
0～17 歳	今のところ特別「こうしてほしい」というものはなく、十分な支援を受けられていると思っています。10 年後、20 年後は分かりませんが、支援の輪がさらに拡がるのであれば親としてとても安心できます。
0～17 歳	働ける場所、できる仕事などいろいろあると思いますが、サポートできる人がいるといいなと思います。←そういう専門の人が専門の職としてどこでもいられるような環境があるといいなと思います。（一般企業でもサポートがあれば働ける人がたくさんいる）
18～29 歳	もっと早く取り組んでほしかった。他市町村に比べると遅いかなと思います。
18～29 歳	将来のことを考えるとグループホームでの生活を考えたいが、経済的に無理だと思う。私が死んだ後のことを考えるだけで私の方がパニックになりそう。障がい年金とほんの少しの工賃では生きていけない。古賀市独自の障がい者支援金を検討して欲しい。障がい者も子どもと同じようなもの。子供には支援が行き届いているのに、古賀市だけではなく日本がおかしい。子ども、低所得者と同じ位置に手帳保持者を置くべき!もっとしっかりしていただきたい。死ぬに死ねない。古賀市内の小中高に（保護者も）、実際障がい者を育ててきた親の話を聞かせるべき!理解がなさすぎる。福祉課の方も理解ない方、多いですよね、異動が多いことがこちらは迷惑になる。
18～29 歳	就労支援 A 型、B 型の施設がとても少ない様な気がします。サンコスモ横のうどん屋さんが閉店した時は、障がい者の皆さんがパニックにならないか心配しました。障がい者1人1人の特性は違いますが、人の為の事、人を喜ばす事などが好きな子が多いです。再度 A 型の飲食店を考えていただけたらいいなと思います。あと、本人も記入していましたが、障害年金申請の認定条件の緩和を強く願います。
18～29 歳	・就労継続支援 A 型事業を増やしてほしい。 ・小竹で交通手段のバスが土日、祝日も運行してほしい。 ・グループホームをもっとつくってほしい。 ・タクシーに安い金額で乗りたい。
18～29 歳	現在　障害者就業生活支援センターちどり（新宮町）を、支援学校を卒業する際に登録して頂いています。働いている企業は学校からの就職だったため、とても理解して頂いており　大丈夫なのですが、うちの子は言葉の説明がなかなか出来ず、伝わらないことで不安を言うことが多いので、古賀市にそういうのを相談できる所をたくさんつくって頂いたらと思います。
18～29 歳	受けられるサービス等を教えてほしかった。知った時にはもう遅かったり、、、残念でした。
18～29 歳	重度障がい者が自分らしく一生を過ごせる入所施設はこの地域にはなく、わが家は筑豊の生活介護グループホームへの入所となりました。こういった場所を新たに作るのは難しいとは思いますが、特別支援学校卒業後のケアが急に落ちてしまうので、支援の在り方を考えていただけたらと思います。
18～29 歳	介助者が年を取った時、突然の病気等出来なくことが多くなってきました。そのような時、助けを求めることができる環境があると嬉しいです。

年代	内容
18～29 歳	知的や身体など、全ての障がいが 1 人ひとり状態が違うので、ほぼ全ての人の意見が聞けないと満足させるものは制定出来ないと思う。情報が入ってきても「うちには対応されない」というものばかりなので。
18～29 歳	家に居る時におこる災害・緊急時の避難訓練を、地域の方々と一緒に、練習させて頂ける機会をぜひ設けさせていただきたいと、常々願っております。また、体調の良い時は、日中、就労支援事業所へ行っておりますが、災害時の事を考えると、地域の方々にも、本人の存在を知っていて頂きたい事と、災害時に落ち着いて意思疎通や避難場所でご迷惑をおかけせず過ごせる様に、顔見知りを増やしていきたい思いもあります。本人でも参加できる様なボランティア活動や交流する機会を今後も更に増えていけばいいなと思っております。
18～29 歳	情報を受け取る際に、文字だけでなく動画での説明が受けられると助かります。
18～29 歳	保護者として先々の心配は尽きません。本人が一人になっても生活に困らず暮らしていける古賀市であってほしいです。切に願います。
18～29 歳	古賀市は不親切だと聞いていましたが、色々な情報や受けられるサービス等教えてくれない。
18～29 歳	就労移行支援を利用しています。毎月多額の支援を頂ありがたい限りです。本人も頑張っております。いろいろな障害を抱えている方がたくさんおられます。健康な方だけのご家族との考え方の差はどうしてもあるんだろうと思います。「どうしてそんな子が産まれたの？」言われた時の事は、忘れる事はできません。社会全体の理解が進む事を願っています。
30 代	舞の里に住んでいます。バスなど交通手段が少なく困っています。車を持っていません。
30 代	福祉課の人が障がいのことを理解していない人が多く相談ができない。相談してもわからない人が多すぎるので、もう少し障がいについて理解している人だけを福祉課においてほしい。
30 代	現在就労支援 B 型事業所（福岡市内）に通所しています。通所には JR を利用していますが、交通費の助成がないため月 14,000 円程度かかっています。市の助成があればと思います。
30 代	障がい者が働く市営等の施設を作ってほしい
30 代	障がい者入居施設を増やしてほしい
30 代	以前、薦野地区に住んでいた時は、民生委員の方がこられて、1人の時にどう対応するか等聞いてくれました。現在、今の庄3丁目に住んでいますが、そのような事は一回もなく、区によって対応が違いますか？
30 代	社会福祉協議会でのサービス相談が出来なくなった。どうしてだろうか？ 今は通っている施設でに変わった。少し寂しく思う。 色々なサービスや講演会など どこでやっているのかを知りたい
30 代	入所施設の充実、職員の方の確保、待遇等をお願いします。

年代	内容
30 代	娘は地域の小中学校に通学しました。低学年まではなんとかお友達関係はありましたが、だんだん変な子とはじかれて一人ぼっちでした。中学校になると誰と話すこともなく、結局特学を選択しました。認め合い理解することって子どもでも大人でも身近にいなければ気づけませんね。気づきから始められたらいいですね。
30 代	前職場で勤務日数を減らされた。入社当初は月～金毎日だったのが週4日になった。今回最低賃金が上がったことにより、社会保険の関係で週3日勤務になった。所得を増やすという政府の考えと思うが、このような弱い立場の人間は反対に窮地に追い込まれた。うまく転職できたが大変だった。
30 代	・障がい者が参加できるサークルなどがあれば、これから役立ち、よい経験、自信などにつながる機会になるかもしれない。（料理教室やスポーツなど） ・市役所やサンコスモなどの利用時間が短くなり、時間調整が難しい。平日なかなか行けないので、1ヶ月に1度でも良いので、土日祝利用できると助かる。
40 代	重度の障害を持っています。家族も高齢なので、入所施設を是非作って欲しいです。
40 代	障がい者の老後の介護施設の充実
40 代	話が難しいのでわかりません
40 代	障がい年金の申請に行った時に窓口に同級生の親が並んでいました。障害に関する詳細をオープンな場所でするのはいかがなものかと感じました。
40 代	住みやすいまちづくりをお願いします。近くにお店があればいいです。バスでの移動をしやすくなってほしい。
40 代	知的障がい者の就労機会を増やしてほしいが世間はコスパ重視なので望めない。
40 代	親がいなくなった時、どこか預かってくれるところがあるのか心配。両親高齢なので、今後どう生活していけるか不安はある。
50 代	病気、けがの場合の受け入れ体制の充実。入院・受診や検査がむずかしいので、十分な治療はできない状態。
50 代	施設に対してもっとお金を出すだけではなくおかしいことはちゃんと指導して欲しい。
50 代	子供達への障がい者の事に対する教育、指導により理解などを出来る。健常な人では知らない事を紹介してもらえることが良いと思う。
50 代	お世話になっています。心より感謝でございます。少しずつでもあきらめずに努力いたしますのでよろしくお願いいたします。姉より。
50 代	相手と自分の意見、気持ちが似ていようが全く違かろうがお互いに尊重しあえればいいなと思います。その瞬間、その時が口げんかでもしながらダメならば距離をあけて、いつか笑いに変えることができたらなぁーとしみじみ思っています。

年代	内容
60 歳～64 歳	・障害者が危険、差別にさらされることなく安全、安心な場所、レクリエーションを楽しめる場所。 ・福岡市に準じた福祉サービスの充実 ・古賀市は福祉サービス事業所が少なく、福岡市、福津市など近隣を利用することが多い。グループホームなど増やしてほしい
65 歳以上	障がいに対し、真摯に向き合って下さりありがとうございます。今現在は古賀市に在住しておりませんが、皆様方のご理解に深く感謝致します。今後とも応援しております。
65 歳以上	施設入所です
65 歳以上	6歳の時弟は事故で障がい者になったのですが、兄弟姉妹まで差別され苦しみ特に母は何度も心中未遂がありました。誰がいつ障がいを持つか解らない事を理解して頂く社会を望みます。障害の害が（がい）等を使う事など表面上の理屈としか思われません。この悲しみ淋しさは生きているまで続きます

■精神障がい者保健福祉手帳

年代	内容
0～17 歳	就学に困っている。どうにかしてほしい。ステップルームにも職員を増やしてほしい。不登校の対策。あすなろ以外にも施設を増やしてほしい。困っている人はまだたくさんいると思います。
0～17 歳	発達障害の人や、性別の方で悩んでいる人への住みやすい環境づくりをして欲しいです。
0～17 歳	一般就労（障害者雇用枠）につながるような職場体験企画や●●（注：会社名）のような雇用の仕組みを市でも盛り上げてほしい。ASD や ADHD の不登校児の家族支援サポートとして SSW だけでなく、プロの療育者によるカウンセリングの機会提供など必要と感じます。
0～17 歳	障がい児の兄弟のお話し相手をしてくださる方がいればと思います。例えば、隔週で1回対応していただけると良いなと思います。
18～29 歳	今度 18 歳で高校卒業するがアセスメントをとることが必要で、古賀市には事業所がない。電車で通うところしかなく古賀市も力を入れてほしい。私はシングルですが、交通費などもかからないようにしてほしいです。あと古賀市に住んでみて6年近くですが、よくゴミを燃やしている人が多くいるので取り締まってほしいです。窓を開けられなかったりします。健康被害にもなります。

年代	内容
18～29 歳	娘は幼いころから場面かんもくがあり、家で家族や親せきとは普通に話せたが、小学校などではほとんどしゃべれず、担任の先生や周りのお友達が助けてくれていたとの事だが、私達親はそこまで話せていない事を知らなかった（どの担任の先生もいい方だったが、その情報を親には教えてくれていなかった）そのため親は極度の恥ずかしがり屋くらいにしか思っていなかった。親が心配しない様配慮してくれていたのかもしれないが、きちんと現状を教えてもらっていればもっと早く病気がひどくなる前に対応が出来ていたのでは？と思います。学校教育においてきちんと子供の事を気を遣わず教えてほしいです。
18～29 歳	就労移行の施設が古賀になく、博多まで行かないといけないので、あれば近隣の市からも人が来ると思う。
18～29 歳	バリアフリーな道路と多目的トイレがもう少しあると出かける時にとても助かります。また、障害を持っている方の育児や障害を持っている子供などの交流機会が、もう少しあると子育てもしやすくなるので、地域みんなで子育てしやすい町にしたいです。
18～29 歳	古賀市は、公共交通機関が充実しており、まちの環境整備が整っており住みやすいです。治安も良く安心して過ごせます。
18～29 歳	コミュニケーションがとれず、本人は今後も人と関わる事を望まないので難しいです。一番困っている事は近所以外の外出を一人ではできない事です。（母）
18～29 歳	ヘルプマークについてもっと知ってもらいたい。
18～29 歳	・サンコスモ古賀（本当は市役所も）を、今まで通り 17 時半まで電話のみでもよいので開けてほしいです。 ・マイナ保険証が使いづらいので改善してほしいです。（資格証明書だけでも OK にしてほしい。顔認証の精度向上） ・駅までの交通手段を充実させてほしいです。（のるーとは予約制なので使いづらい）
18～29 歳	働ける場所を増やす、ハローワークでの紹介状を古賀市でも受け取れるようにするなど、もう少し身近なところを改善してほしいです
18～29 歳	ひきこもりや障害の子、親なき後の安心のため、ということで福岡市社会福祉協議会が始めるサービスが 1/7 の西日本新聞に載っていました。【障がいがある子や引きこもりの子がいる親にとって気がかりなのは、自分なき後の子のこと。そんな心配を抱える家族を支えようと福祉協議会が独自サービス「親なき後支援事業」を考案し、利用を呼び掛けている。親なき後の子の生活費を準備し、日常生活の手助けもする内容で、生命保険信託と身上保護（生活見守り）サービスを組み合わせた点が全国的にも珍しいという。今春にも初の利用が始まる見通しだ】（西日本新聞から抜粋） 古賀市ではこのようなサービスは検討されていないのでしょうか。将来的に子どもをグループホームに入所させた方が安心して生活できるのではと思っていますが、グループホームを増やしていただきたいです。

年代	内容
18～29 歳	・市役所等手続きをする際に、仕事を休みづらかったり、話すのが苦手だったりするので、遅くまで相談できる環境がほしいです。 ・電話が苦手なので LINE 等で相談できたらいいなと思います。
18～29 歳	自分の身に降りかからないと、なかなか理解しようとはしないしまた、理解できるものでもない。だけど理解してくださる方、先生方のおかげで何とかあきらめず前を向いて生きようとすることができます。助けがないと生きられないのは色々と困難もありますが、病んでいても助けを得ながら精一杯生きてみたいと思います。
18～29 歳	障害者が他者とコミュニケーションをとれる場所を増やしてほしいです。障害者が働く場所を増やしてほしいです。
18～29 歳	大人になって本人のできないことや苦痛や困難に感じることが増え、検査を受けて病名が診断されました。障がいや病気に対する受け入れがまだ難しく、体調不良や外出が難しい状況です。質問内容は本人と話し合いながらしましたが、あまり理解できてなく、難しいようです。障がいという言葉がもう少し受け入れられるやさしい言葉になってくれるとよいなぁと感じます。福祉サービスの方には相談やいろいろな情報を知らせていただき、いつも助かっています。
30 代	古賀市役所、サンコスモ古賀での窓口対応を丁寧にしてほしいです。上から目線だったり、言い方がとてもきつい時があり嫌な思いをしました。優しく、丁寧に話し方もしていただきたいです。また、古賀市は障害者の手続きが市役所だったり、サンコスモ古賀だったりするので一つに統一してほしいと思っています。手続するのがとても大変です。
30 代	共生社会に必要な活躍の場が存在すること
30 代	タクシーチケットを増やしてほしい。タクシー代が高い。
30 代	サンコスモ、クロスパル古賀、薬王寺温泉等の市民の福祉や健康促進に関する建物が、全部駅から遠かったり、車や長時間の徒歩が前提の不便な場所に作られているのは失敗だと思います。千鳥駅付近や花見地区が、コガバス等から完全に外されているのがとても不便です。
30 代	精神障害福祉手帳の更新を忘れるので、更新時期にお知らせが届くと助かります。
30 代	家族はじめ日本全国全員 ADHD を知らない。ADHD が障がいということを知っていても特性を知らない。
30 代	すべてにおいて障がい等級の低い人への支援等が少ない気がします。介助などは必要ないが、体調によっては働けなかったり通学が出来ない事もあるので税金の免除(少額でも)や障がい者枠への駐車が出来る様にして欲しいです。
30 代	所帯持ちの身障者に対して補助金を配慮してほしい。物価高で生活費が増える中、賃金は増えず困っている。昇給しづらく残業も難しい為、収入が増えない。体調回復が優先とは言われるが、その前に生活ができず破綻しそうである。よろしくお願いします。

年代	内容
30 代	聴覚過敏のためのイヤホン・イヤーマフ（3万円） 視覚過敏のための眼鏡（2万円）などを購入する際に、金銭的な補助があると助かります。コンビニのローソンなどにある「指差しシート」を古賀市のお店に配布していただけると聴覚障害の方とスムーズにやり取りができると思います。飲食店で私は働いてます。会社には提案していますが実現には至らず、予算をそこにさけるお店が少ないと思います。
40 代	うつ病でしないといけない書類の手続きとか色々あるが、どうしても外出（市役所など）できないので期限が過ぎてしまい困る。代理で手続きをしてくれる行政の人とかいれば助かる。やらないといけないことがいっぱいたまって、できないできないが増えて焦って頭と心が死んでしまうので助けてほしい。
40 代	障がいの内容は人それぞれなので自分の状態に合ったコミュニティを選んで参加できるものがあればいいかと思います。直接集まるもののほかにネットを使って気軽に参加できるものもいいかもしれません。自分と同じ（人にはなかなか理解してもらえない）悩みを共有できたらなと思います。
40 代	25 年近くかけてやっと心も身体も安定し日常生活を普通に送れるようになってきました。裁縫の趣味が出来ましたが、作品を作っても増えるばかりでメルカリに出品しています。安く売っても購入してくれる人はなかなかいません。今まで 3 名くらいです。ハンドメイドの作品を出品する場所などあったら良いなと思います。小さな場所を作って置いていただくなど…。家族や知人にあげたりできるぐらいの自信作ばかりなのですが。
40 代	身体的障害者がある人には、行政、社会は協力的だと思います。精神障害者には非協力的ではないでしょうか。そういう意味で気持ちが落ち着く場所、施設を設けてほしい。
40 代	コロナの際に特別定額給付金で、一人当たり 10 万円を支給されたことがありました。ADHA の夫が世帯主だった為、夫の口座に振り込まれました。ある日そのお金について夫に尋ねると、利率の良い所に全額投資したと言いました。結局詐欺であることが分かり、お金が戻ってくることはありませんでした。こういった給付は、絶対に世帯主に振り込まれてしまうのでしょうか？今後のために何とかして欲しいです。
40 代	手続きでサンコスモまで行くのは遠すぎる。交通手段も限られる。役所で手続きできるようにしてほしい。
40 代	人が集まる所へ行けない為、家の中の分別するゴミがたまり、困る事がある。
40 代	ここに当てはまるか分かりませんが、サンコスモ（古賀市役所福祉課）のアクセスの便をもう少し良くしてほしいです。今のサンコスモは JR の駅から遠くバスもほぼないので自家用車がないととても行きにくいです。コガバスはありますが、それ以外にも西鉄バスの本数を増やすなど考えていただけないでしょうか。障がい者だけでなく高齢者等でも自分で運転できず、送迎してくれる人もいないという人はたくさんいると思います。
40 代	外見ではわかりにくい障がい者（知的・精神）に対する福祉支援にもっと力を入れてほしい

年代	内容
40 代	親なき後の安心のため、福岡市社会福祉協議会が独自サービス「親なき後支援事業」を考案した。内容の事業を古賀市でも同様な事業を作ってほしいと思います。
40 代	古賀に住んでいたが、音楽をうるさくかけた事で近所から追放された。他人はあてにできないと思う。
40 代	生活が苦しい。自己満足になりがちな「配慮」や「やってる感」をだすための無駄なサービスはいらないから、税金を下げてくれ。障害者の税金だけ下げるとヘイトがたまるので、古賀市民にまんべんなく減税してほしい。あと、公衆便所汚い。清掃の仕事を A 型作業所にもっとふって。強度行動障害者の大規模収容施設が社会で必要とされてる。インクルーシブ教育とか、健常の子供にしわよせがいくようなサービスはやめてほしい。障害者へのヘイトがあつまってしまう。
40 代	親がサポートできない年齢になった後のことが心配です。どこに相談すればよいのか、情報が欲しいです。
40 代	精神障がいは状況が理解されにくい。高齢になり、親が関われなくなったとき、生活できる場所があったらと思います。
50 代	自分の病状や今までの生活での経験があるので何とも言えない。プライバシー等守られる事は守られ、みんなにとって住みやすい古賀市になることを願っています。
50 代	ちょっと違うかもしれませんが病院受診の際、病院の場所が駅ビルの中にあるため電車で受診するのですが、西鉄バスは半額になるのに対し、JR は精神障害3級では全く割引がないのは納得がいかないので、しかるべき所に割引が受けられるよう働きかけてほしい。また私は数年前に手首の骨折をしたのですが、術後 CRPS という合併症にかかりいまだに痛みやしびれ、可動域制限があり車の運転もドクターストップがかかっており、できなくなったにもかかわらず（今も治療中だが完全治癒は難しい状況）、何の支援もなく病院代や薬代が生活を圧迫しています。何かしらの支援が欲しいです。切実にどうにかしてほしいというか支援が欲しいです。
50 代	市役所すべてが丸見えで人の目が気になる。個人等、人の目、来客や他の市役所の人の目が合わない所を、多くして欲しい。
50 代	そんな事よりも、就業、雇用の義務を厳しくし障害があっても、就労できるように条例制定して欲しい。人手不足なのに働くことを拒否される。市の職員も減らしてアルバイトを障害者雇用に変えていくべく。
50 代	福津にある、地域活動支援センター「みどり」のような施設が古賀にもあると良いと思うが、交通の便が良い所に出来たらいいと思う。
50 代	・サンコスモ古賀　福祉課に訪れた際どこの窓口に問い合わせたら良いのかわかりにくい。 ・職員さんから声をかけていただけることが少ない。 ・グループホームなど近隣では福岡市の方にしかない様で、面会なども行けないので古賀市に充実させていただけると幸いです。
50 代	もっと親身になって対応してほしい。

年代	内容
60 歳～64 歳	あなた方のスキルを上げて欲しい。「わかりません」との回答が多いからむかつく。公務員ももっと勉強して欲しい。あなた方には危機感が見られない。言葉使いが悪い。
60 歳～64 歳	生活の場と仕事の拡充
60 歳～64 歳	小さくされた人々を助けに行き、それらの人々への理解を深め、偏見を是正し、それらの人々の思いを受け止めるべく相方向のコミュニティを図る。それらの人々を神様が深く憐れんで彼らを支えていることが神様の御心である事を知る。
60 歳～64 歳	日によって心に浮き沈みがあるのでそれを理解して欲しい。次の日に誰かに会う時とか前日はあまり寝れない。何のために生きるのか分からないことがある。長生きしたいと思わない。
60 歳～64 歳	現在はまだ良いのですが、お互い同じ年齢ですので 5 年～15 年後が不安ですので、もっと安心できるようにして頂ければと思います。
60 歳～64 歳	田辺市長、他市議へ障がい者の現場確認。ハザードマップ確認。
60 歳～64 歳	困っていても声をあげられない方もいます。一人にしないで下さい。
60 歳～64 歳	古賀市、イベント古賀市まつりに必ず参加したいです。
65 歳以上	問 47(まちに必要なもの)でも記した(保健センター主催の精神障害者のグループ活動の開催)が、同じ障害を持つ友人がいないので不安、広島市、山口県、下松市には、その様な活動があり友人ができた。共感できる友人が欲しい。
65 歳以上	古賀チャンネルを作り、時間を決めて放送しよう。
65 歳以上	・精神障害者対応の医療機関やクリニックが無い為、交通機関を利用して通院している。障害者の為に関係なく、タクシー利用などの補助を願いたい。送迎だとタクシー300 円もかかってしまう。 ・障害者窓口の職員の対応の意識の向上、理解の向上をお願いしたい。 ・障害者手帳などの更新など、ネット対応を考えて欲しい。
65 歳以上	具体的な例がないので分かりません。
65 歳以上	歩行に不安な道が多い。特に市役所北、東側。不安なく歩けるようにしてほしい。切に思ってます。
65 歳以上	外出、交通(バス)などがもう少し楽になれば
65 歳以上	今の時点では特になし。

■重複

年代	内容
0～17 歳	障害の内容は人それぞれであり、さらに複雑に混在していることもあります。我が家では乳幼児の時からいつも、教育にしても福祉にしても”ちょうどいい”がなくて困ってきました。すべての人のちょうどいいを叶える事は難しいかもしれませんが、無理だと考えないで頂きたいです。（我が家の場合、医療ケア、人工呼吸器痰吸引は必要だが歩ける。動ける。コミュニケーションは可能だが、伸ばしてあげたいが医療ケアが足かせになる。）いろんなニーズに耳を傾け、可能になることを目指すのを辞めないで欲しい。前例はなければ作るもの。以前に比べたらものすごく前進していると思うので、大人、青年期の障害者施策も前進することを願っています。
0～17 歳	本当は幼稚園とかに行かせたかったですが、人手不足や障害があることでなかなか行けなかった。なのでこれからは連けいをとってくれたらなあと思います！私の息子は脳性まひですが理解することはできます。質問にもうなずいたり、ジェスチャーで答えるので意思疎通カードを配布できたり、タブレットなどで会話を家でも出来たらなあと思います。とにかく子どもの可能性を少しでも伸ばしたい、伸ばすのに必死です。
0～17 歳	市役所とサンコスモの往復を何回も経験しました（1日で）。書類関係について、もう少し簡易にしてもらえませんか。平日に貴重な休みを使って伺っています。事前確認してもこのようなことがありました。よろしくお願いいたします。
0～17 歳	・就労支援事業所やグループホームが今後増えることを期待します。 ・趣味やスポーツなど気軽に楽しめるような、市主催のイベント・スクールがあると嬉しいです。障害があると、民間のものには参加しづらいです。※宗像市は色々とされています。
18～29 歳	・移動支援のサービスを使えることになっているが、実際に事業をやっているところがなく、結果利用できない。 ・計画相談支援員の方が手続きが遅かったり忘れることが多く、受給者証の更新が遅れたりして事業所に迷惑をかけている。なかなか改善されないので福祉課の方で支援員への評価など指導していただけると有難いです。（利用者としては関係性もありあまり苦言を呈することが難しいので）
18～29 歳	日常生活用品を使いやすくしてほしい。
18～29 歳	放デイやショートステイ、施設利用の月の日数の増加希望
18～29 歳	現在、自宅が薦野ですが、年々バスの便数が減少の為、通勤の時はバスの時間に合わせてます。職場には 1 時間前に到着で職場の開錠まで暑い日も寒い日も外で待っています。65億の補正予算から古賀市の無料周回バスを 1 日数便出してほしいです。
18～29 歳	地域の広報誌に障がいの特性を掲載して理解を深めてもらう。
18～29 歳	障害の重い軽いに限らず、障害を持っている方々に対しての経済的な支援を厚くしてほしいです。

年代	内容
18～29 歳	両親ともに高齢のため今後のことが心配です。朝早く起きて 6 時 10 分くらいに家を出て（両親とも夜勤）仕事に行ってますが、食事や洗濯等、お金のことも何もできない。今の庄に姉がいるのでどうにかなるとは思いますが。職場の人間関係には恵まれているので安心してます。
30 代	最近たまたま福津市の HP を見ていて「そなえるノート」の存在を知りダウンロードしましたが、古賀・福津・新宮の3市町でやっているなら古賀市の HP からそれができてもいいのでは。「ヘルプマーク」「そなえるノート」などの言葉を知らなければ検索もせず知らないままです。年に数回何かの更新手続きで窓口に行く時や、そのお知らせの封筒に同封するなどの形で、新しい役に立つ情報を発信して頂けると非常に助かります。障がい者だけでなく高齢者等複数の介護を抱えていると、仕事をしていなくても 24 時間振り回されて情報収集の時間をとるのも難しくなります。ご理解ください。
30 代	母子家庭で親が病気や急に入院が必要になった時、障がいの子を預ける場所は有るのでしょうか？とっても不安です。障がいの子に施設やグループホームの体験をさせたいが、区分がないと出来ないことや本人の意思を重視されてるみたいですが、知的障がいの子にその判断は難しいと思います。急な時の為にも区分の申請の見直しを考えてほしいです。
30 代	親が動けなくなったり、亡くなったりした後のサービスを充実してほしい。成年後見人制度はあるけどもう少しお金の管理や身の回りのことをサポートしてくれる制度を充実してほしい。
30 代	他の地域にくらべて、福祉サービス（移動支援）の利用時間が細かく、いつも同じ場所しかいけず、余暇活動として利用するには、短すぎる。福祉サービス等の利用の仕方などの手続きが1人ではむずかすぎる。
30 代	アンケート調査をしてくださりありがとうございます。アンケートの内容や項目があまりにも多方向になっているため、障がいのこと、何に困っているかをうまく伝えにくいところもあります。もう少し障がいに沿った内容に分けてくださると、より伝えやすいと思います。
30 代	母親が体調が悪い時に学校への送迎が大変な事があり、ヘルパー事業等も検討したが、母親が頑張ればどうにかなると思いすごしているが、つらい時がある。（夫に自分のヘルパー事業を、とも申し訳なくて伝えにくい。
40 代	保護者も高齢になり、いつまで家庭で介護できるのかと不安でいっぱいです。子供にあった入所施設もなかなか難しく、出来る限り家庭でみれるように在宅での介護サービスを十分に受けれるようになったらありがたいと思っています。福岡市に近づいたサービスの向上を願っています。
40 代	通所の事業所があっても思うような（必要な）支援が受けられない。
50 代	市内のニュース、イベント、情報

年代	内容
50 代	身体を悪くして、お迎えの車で働きに行かせていただいているのは十分ありがたく感謝しているのですが、25 日くらい働いて、手取りが5千円では、障がいをおった者は、見捨てられた存在なのかと、親としては無念でなりません。障がいをおった人々は、まじめにこつこつと一生懸命働いているはずです。まるでこの世になき存在としか見られていない様です。もっと生きて働ける喜びを障がい者の人たちにも、働いたから、こんなに給料をいただけるという希望を与えてください。障がい者にやさしくという言葉だけでは、ひびいてきません。行政の方々の中に、突然、こどもが障がいをおってみてください。わたしの訴えがよくわかると思います。
50 代	新宮などはタクシー券は障害者手帳級でももらえているらしいのに古賀市は1級でないともらえない。またバスも博多には行くのがない。のるーともあまり便利ではない。もう少し利用者のことを考えてほしい。精神科に行くのはタクシーしか使えず、東医療センターもタクシーしか使えない。古賀市内でも不便だ！！精神科は1割負担だが、体が悪く他の医療機関を利用し医療費で支出が増えるので他の医療機関も1割になるような制度が欲しい。住んでいる地域に事業所が少ない事。市の相談センターが意味がなかったこと。その他の地域に頼っている。
60 歳～64 歳	本人は脳の小児まひのため、このアンケートはほとんど意味がない。
65 歳以上	病院、買物への送迎を主人にしてもらっているけど主人名義の車では税金面で優遇されないのでしょうか
65 歳以上	毎日買い物にバスを利用していますが年々バスの便数が減り生活するうえで困っています。クロスパルこがのシャトルバスについて例えば古賀駅前で乗車して東医療センター近くで下車できるように、柔軟な乗り降り場所を提供したらいかがですか？その時は料金を払ってもいいですよ。
65 歳以上	障害者の支援内容の事項及び相談窓口が欲しい。3級障害者でありながら、昨年難病指定を受け治療中でありますが、マイナンバー等にその関連事項が連動してないように思う。医療内容から把握可能であるから、その場合の支援の追加や変更事項が全くない事に不安を感ずる。認定手続きの負担が大きい。医療機関からの申請などの個別の申請を義務付けているのに不満を感ずる。
65 歳以上	障がい者福祉施設等行政が力をいれて一丸となって取組んでいる。是市町村等が弱くなっていつ介助者の個人努力が目標とし併せ夢のしてる行政、介助の被家族し含め税金を少々高くして充実した行政にしてほしい。
65 歳以上	核家族化が進みまた子どもも高齢になって、子どもに頼りたくても頼れない状況になってきました。医療や福祉の充実を求めます。ヘルパーさんの支援も規則が以前より厳しくなりました。ヘルパーさんに頼めない買い物、援助等がスムーズに受けられるようなシステムができればと願っています。以前は通院の際タクシー補助券がありましたが廃止になり、通院時のタクシー代が多額になって困っています。鍼灸の補助券も少なくなっています。体の故障で複数の通院が増えてタクシー代がかさみます。ヘルパーさんの援助内容も年々厳しくなって以前してもらえたことができなくなっています。年を取るとできないことが増えてくるのに、援助の内容は逆になっています。

■無回答

年代	内容
50 代	私の様に自分から福祉を含めて情報を積極的にとり行く人はまだ良い方と思いますが、そんな私でさえ市がやっている福祉や困った方々のための情報が何をやっているか?も分からないことがあります。人は認知が出来ないと動くことが出来ないと思うのです。
60 歳～64 歳	衣服をもう少し良くなるように、理解を得たい。
65 歳以上	高齢者に優しい地域古賀市と耳にしますが古賀市に在住して 20 年近くなりますが、年々高齢者は増え、交通事情も年々悪くなり(路線バスの減少)買物に行こうとする意志が有っても交通状況が悪いことと、古賀市が運営の公共の、のるーと古賀も範囲が決められているようで、もう少し広い目で福祉の充実を計ってほしい。若い人もいずれ老いて行きます。もう少し暮らしやすい古賀市になってほしい!!
65 歳以上	障害福祉サービスそのものがどのように行われているのか、なかなか見えてこない。もっとアピールして障害のあるなしでなく、垣根のないサービスの情報発信をして欲しい。
65 歳以上	大根川の草などを早く切ってもらいたい
65 歳以上	ご指導・ご支援に厚く御礼申し上げます
無回答	市役所近くはとにかく便利、手厚い。町から離れた山のふもとの村々～4ヶ村？に目を向けた対策は？足が悪くバス停までは遠い、とにかく田舎は不便。動けない。年取っていくと障がい者と同じ立場になるのですよ！どこを境に介助になるのかな。
無回答	障害者をはじめとする、社会的弱者を取りこぼすことがない町づくりをして欲しいです。